向陽新聞
高知市塩屋崎町1-1-10
土佐中・高校新聞部
編集人　北村章彦
発行人　佐々木洋二
印刷　高知印刷

写真
TEL ⑫6758
大丸東入口前
高橋

新校舎 中学塔 三月中には竣工

問題はプール自転車置場

去年七月下旬、第一期工事に引き続き第二期工事が着工されて以来約八ケ月、工事は順調に進み、この三月の始めには、中学塔が姿を現わすようになる。この中学塔は四階建で構造は高校塔とほとんど同じである。総工費は約一億五千万円である。

第三期工事はまだ設計中で、着工は未定になっている。この工事では体育館が造られる。しかし第三期工事の予定であったプールは四期工事後になる。

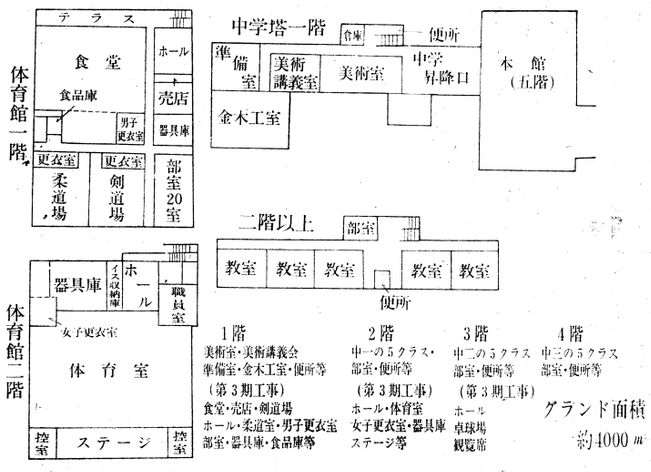
今後の問題として、自転車置場、グランド、部室の狭さ、プールの建設場所、それに資金面についてが残りそうである。

①中学塔は、このまま行けば、予定通り三月始めには完成する見込みである。構造は、現在の高校塔とほぼ同じで、内部には、二階以上に中学一般教室、一階には、技術室、美術室、実習室、倉庫が設けられる。文化部の部室が四つ位設けられる以外は、特別な設備もなく、分割教室、エレベータは造られていない。また、教室は高校塔と広さ、構造とも同じで、ロッカーや、机、いすの大きさも変っていない。ただ、高校の教室と比べて、黒板の位置を上げたり、教室の向きが変わっている。これは高校から、黒板が低すぎるとか、今の教室の向きでは、隣りの授業が聞こえてくるなど、不満が出ていたためである。

②体育館は、第三期工事として行なわれることになっている。現在では、続けて着工し、四十八年度までには竣工させたい意向である。第三期工事で、予定されていたプールは、場所も決まっていないし、資金面の問題もあり第三期工事完成後になる見込み。

現在のプールは、春休み中に壊し、体育館の南の木造校舎の一部を取り壊すが、食堂、旧新館それに、体育の授業や、クラブ活動のために、体育館は、そのまま残しておくということである。校長としては、続けて着工し、四十八年度までには竣工させたい意向である。第三期工事で、予定されていたプールは、場所も決まっていないし、資金面の問題もあり第三期工事完成後になる見込み。

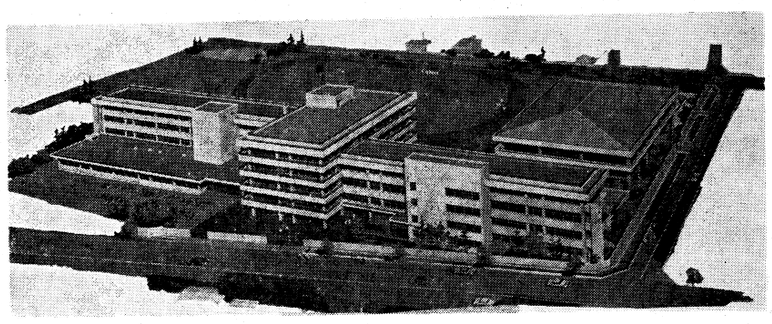
現在のプールは、春休み中に壊し、体育館の南の木造校舎の一部を取り壊すが、食堂、旧新館それに、体育の授業や、クラブ活動のために、体育館は、そのまま残しておくということである。新しい体育館は広さが約三千平方米で、今の二倍近くあり、二階建てで、一部三階、一階には食堂、武道場、運動部の部室が、二十位設けられる予定。この食堂は、四百人位収容出来て、メニューもふやし、パンもここで販売するそうである。二階は、講堂兼体育館で、講堂専用のいすを設置し、今までのように「会」ごとに教室からいすを運ぶ必要がなくなる。また、シャワールームや、男子更衣室も新しく設けられる。三階は、観覧席、卓球の練習に当てられている。



③今後の問題として、自転車置場、グランドや運動部の部室の狭さ資金面についてなどが上げられる。

中学塔ができると、自転車置場は、相当混み合うことが予想されるが、その対策としては、二階建てにするとか、制限区域を、一・五KMに広げるなどがあげられている。

それに、グラウンドもこれから中学塔、体育館が出来ると、広さは四千平方米位で、現在より少し狭くなり、体育の授業やクラブで活動にも支障をきたすようになる。


完成予想図

積極的な対策を

多発する盗難

最近盗難事件が部室や、体育などで外出中の教室で次々と起っている。被害にあっているのは、脱いだままの学生服やズボンのポケットに入れてあるサイフの現金が中心で、二～三千円の少額から、数千円にのぼっている。ここの一連の盗難で、生徒一人一人の貴重品保管に対する不徹底が問題となっている。

ここで被害に会ったサッカー部の例を上げてみよう。

○月×日部室に鍵をかけず、新グラに練習に行っていた部員たちは夕方に帰った。すると、ハンガーにかけてあった学生服のポケットなどから、サイフが盗まれていた。この日三人が被害にあい、その日の被害額は千五百円。次の日も同様にして、二人が被害にあい合わせて千円が盗まれている。

またバトミントン部でも総額三千円ぐらいが盗まれており、被害は広範囲にわたっている。

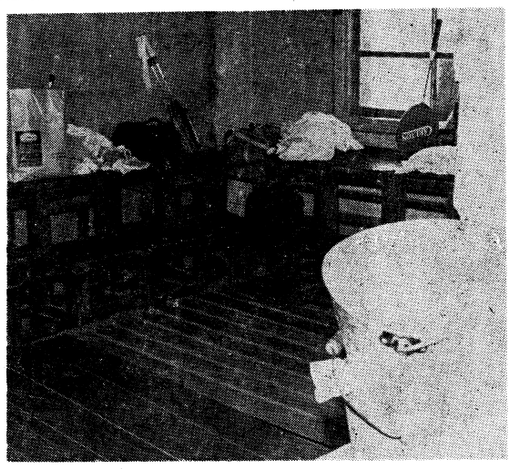
このような盗難騒ぎに対し、生徒部は、職員会にかけ、先生方に協力を求めた。そこで、放課後部室や教室を見回り、不審戒な者に注意している。また、勝手に他の教室に入っていく者に注意をしたり、外から無断で入校した者に対しては、即時退校してもらうなどの処置がこうじられている。

だが盗んでいる本人に対しては捕える方法もなく、"人の物を盗むという病気を持っている人をみんなで直そう"とか"とられるような物を置換するように"というような消極的な対策しかないのが現状である。そして被害者の泣き寝入りという結果になっている。しかし、この事件も二月の声を聞くとぱったり消えている。この理由として学校側は、対盗難策と生徒の保管の自覚でできたものと見ているが、実情は明かでない。

とにかくこの一連の事件は生徒の管理のずさんさと、現在の土佐校生の中にこういう生徒がいるかも知れない、という恥ずべき側面を現わしたといえる。そして、生徒の堕落、根本的モラルの低下を認識し、悔悟していく努力が必要ではないか。また学校側も犯人に対する積極的な対策が望まれる。

なお、今度の事件について、永野先生は、

「恥ずべきことである。今後このような事件を防ぐためにも、生徒一人一人が自分の物は自分で管理するという基本をふまえて行動しなくてはならない。二月にはいってなくなったが、現在のスキのない状態を維持していかなくてはいけない」と述べている。


盗難の原因となる乱雑な荷物

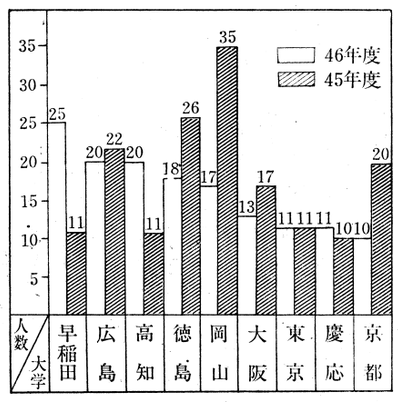
国立志望者 14%減少

二月十五日の卒業式も無事終わり今年もいよいよ受験シーズンとなった。この程指導部では四十六年度の進学志望状況がまとめられた。

それによると、今年の国立大学志望者数は百七十四名、公立大学は二十八名、私立大学は百十二名と昨年に比べて国立大学志望者数は約十四%減少している。

これを志望大学別に見てみるとトップは昨年より十四名増加した早大で二十五名、次いで広島大と高知大の二十名、徳島大の十八名、岡山大の十七名、大阪大の十三名、長崎、東京、慶応各大の十一名、京都大の十名となっている。中でも特に岡山大は昨年に比べ十六名の減少を示している。（別表参照）なお京都大に続いては、神戸大、同志社の八名、鳥取大、大阪市立大の七名、金沢大、名古屋大、中央大の六名等となっている。

次に系統別に見てみると、文科系が百二十四名（昨年百三十二名）理科系が百九十三名（昨年百五十名）であり、昨年に比べて理科系が四十三名増加している。その内訳は、理工系では医学部が十八名、農学部が十名、理学部と工学部が合せて百十一名となっている。一方文科系では文学部と教育学部が合わせて四十八名、経済学部と商学部が三十九名、法学部が三十七名となっている。



卒業記念に文集

331名、新世界へ

二月十五日、本校講堂において第四十七回生三百三十一名の卒業式が催された。式は午前十時に始まり、開式の辞の後すぐ卒業証書授与が行なわれた。曽我部校長の「右は本校所定の課定を卒業した事を証する。オメデトウ」という声がマイクから流れると、式場いっぱいに拍手が湧いた。証書授与の後、柔道、及び学業において優秀な成績を修めた竹林稔雄君が学校長より表彰された。そして、学校長の挨拶があり校長は、「君達は新校舎の第一回生であり、在学中に身につけた対人関係の機能とも言うべき礼儀作法を、いつまでも大切にして欲しい。また、高校卒業という事は人生にとって大切な転機ではないだろうか。自分自身に大きな使命を感じて実社会へ飛び立って下さい」と激励した。続いて来賓の方々の祝辞、県代表西村出納長、大島振興会副会長等が祝辞を述べられた。

その後、坂本高知市長、大西・山原各代議士、山岡高知大学学長等の祝電が読みあげられた。そして、在校生代表矢野洋君の送辞が卒業生に贈られ、それに応えて卒業生総代の中村司君の答辞が述べられた。蛍の光り窓の雪……館内に歌声が流れ、式はクライマックスに達した感があった。

愈々退場となり、高三生は在校生のわれんばかりの拍手とブラスバンドの演奏する中を、希望に胸をふくらませて新しい世界へ門出した。残された在校生のざわめきと拍手が、いつまでも館内に響いていた。なお、卒業生父兄より、テントが本校に寄贈された。

また、かねてからの執行部が作っていた卒業記念文集が、この程できあがり、卒業生に贈られることになった。当初、先生方や在校生の投稿を募集したが、思うように集まらず、在校生からの投稿はゼロといたって無関心であった。そのため内容も高三、百二十名程の在校生に残す言葉と二十余名の先生方からの祝辞にとどまり、関係者を残念がらせた。

これらの今年の傾向について、教育学部の山岸先生は、

「今年は理工系が圧倒的に多く、特に理工学部、医学部の増加が目立っている。また女子の傾向としては最近医学部、薬学部の増加が目立っている。文科系では、法学部を志望する者が増えている」と言っている。

ひとこと

○…ある人物が、こんなことを云っていた。「昔から〝△者〟とかいうものに、ろくなものがない」…〝△者〟をあげてみると、医者・芸者・死者・患者・教育者という具合に、何かありそうなものばかりだというのだったが…。

○…なるほど、医者といえば脱税とくるし、死者は縁起でもない。教育者はどうだろう。教科書を忘れた生徒に熱湯をかけたり、売春宿を経営したり。という事件もあったが…。

○…教育者がここであげられたが、いったい教育という職業は何なのだろう。

元来、完全でない人間が、それよりも不完全な生徒等に教育し、人間形成を助け…。とにかく一から十まで教え込まなくてはならない。このためか、自分の不完全さが、よけいに自覚され劣等感をいだくという。そして教師という職を捨てる者がかなりいるというが…。しかし、一方から〝先生〟〝博学〟と持ち上げられ、尊敬される。そこで人間的に弱くなってくる。当然のことかも知れない。

○…別の面から、自分の回りを見回してみよう。どうだろうか今、君等の目に写っている悪童どもを相手にし、小学校なら、親バカ父兄のお気に入りにならなければならない、教師という職業を考えて……。「有給休暇（？）があるから楽なものだ」などとは云っていられない。

○…また威厳を保たなければならない。スキがあれば、教師は侮まらないのだ。しかし自分より強そうな学生達に食ってかかられたら……それでも威厳を保たなければならない。そして間違いも許されない。教師をやっていると老ける、と云われるそれだけ大変な仕事であるというのはうなずける。

○…本校にも教員生活二十年、三十年という先生方がおられるその中で何といっても光っているのは、やはり教員生活五十七年、カマスこと吉本要先生だ。先生は今まで無遅刻・無欠勤で通してきた。南国市日章から毎日自炊して通っている。教壇では本校の先生方の中でも特に威厳がある。

○…そんな先生も、先日喜寿をお迎えになった。七十七歳である。そしてその喜寿を祝って本校二十二回生が中心になり、祝賀会が開かれた。出席者が百四十名余りあったという。何故か一番教師らしい教師、吉本先生の祝ばしい足跡を見たような気がした。

（H・K）

教師らしい教師

この文集を作ったことについて塾行部は、「例年卒業写真だけでは味けないと思い、文集を作ることを思いついた。来年もこのような文集を作って欲しい」と述べている。なお、この文集は在校生には三十円で売られることになっている。

ひろばき

冬の祭典札幌
冬季オリンピック大会も終り、春の息吹きが感じられるようになった今日このごろ。卒業生も元気に受験戦線へと向かって行った。ここでこの一年のできごとをふり返ってみよう。

待望の新校舎だったのだが…

去年四月三十日待望の中央管理塔及び高校塔が完成し、五月八日より新校舎での授業が始まった。この新校舎、新しいいろいろな設備が整えられ、また教室が明るいなど好評を博した。しかし一年近くたった現在はどうか。便所の使い方が悪い、机にらく書が目立つ、壁に足跡がつけられているなどいろいろ批判が多い。ある先生は「長い間の旧校舎の悪習のせいか新校舎を乱雑に扱っている。旧校舎では少しぐらい汚し壊しても目立たないし、たいして気にもならなかった。この習慣が直らないままで新校舎を使っていることは困ったものだ」と言っている。もうすぐ中学塔も完成するが、各自自覚して美しいままで後輩へと引き渡していく心がけが必要ではないだろうか。

ボーリング解禁となる

六月にはいると待望のボーリングが解禁となった。それまでボーリング場は不健全な場所とされ一般生徒の立入が禁じられていたが最近は家族連れも多く雰囲気もよいことなどから職員会議で認められた。解禁前にも三割強の者が行っていたそうだが……。とにかくこれを一つの契機として無帽化・喫茶店の出入などに対し本校でも〝自由化〟が叫ばれだした。

二大行事の問題

十月の初め恒例の運動会が行なわれた。一昨年からの縮少縮少の上、仮装行列の手違いなどから盛り上がりのないものとなった。そして昨年廃止されたファイヤーストームもつやむやのまま実施されなかった。また文化部低迷が深刻化しこれを打破するために後期執行部が文化祭を開催しようと積極的に進めて来た。しかし職員会議で準備期間が短かいなどの理由で拒否されてしまった。来年は行なわれることになっているが、運動会ともども来年度も真剣に取り組んでゆかねばならない。（M・Y）

皆様の――帽子の店
土佐中高指定
元田帽子店
高知市帯屋町二丁目南側
TEL ⑫ 二五九一

入文学服
本町中ノ橋電停前北側　TEL ⑫ 1776・2744

うつしておこうよ
Beautiful Color
フジカラー
たのしさを売る
キタムラカメラ
中村店 升形店 アタゴ店 本店 追手筋店 サエンバ店 さんばし店 安芸店
堺町33　TEL 22－1641(代)

深刻な社会問題に発展

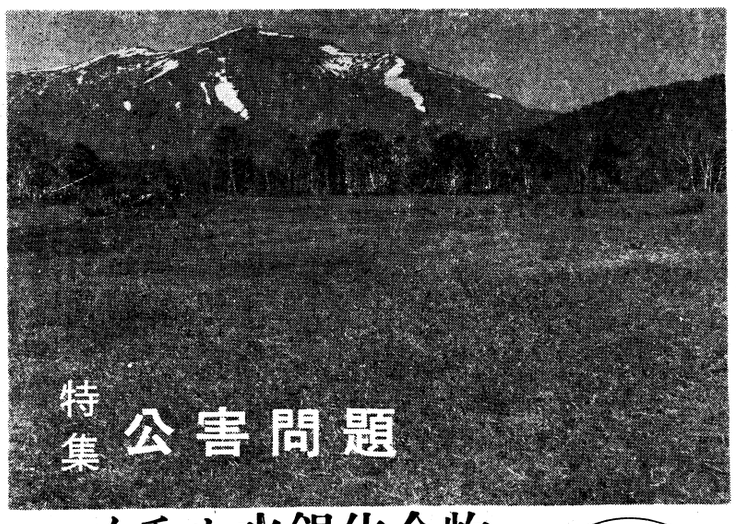
今日、公害は日本において重大な社会問題として浮びあがって来た。数年前まで「公害」「コーガイ」と言っても確固たる意味を持っていなかった。それが現在では「公害」といえば、私達は日窒株式総会で社長の前で涙ながらにつめよった主婦のさけび声が脳裏をよぎり、脳神経を犯されている子どもを考えるのである。

つまり、この数年間で公害は私達の一端を示すものとなってきた。それは公害が遍在的であり、また恒常化されたためでもある、さらに、報道機関が大きな役割を果している。テレビは、被害民の悲惨なる姿をとらえ、新聞、映画と私達をより公害問題に近づけたのである。

ある専門家は「公害は日本資本主義の歪みである」と言っている。たしかに過去、および現在における政府の策政は産業優先のなにものでもなかった。ある時は権力である時は財力で民衆をあやつり、住民運動を強引につぶしていった。殊に、古くは日清日露、そして大東亜戦争など、戦争つまり「御国の為、天皇陛下の為」という言葉で〝人間〟というものを殺していったのだ。国家権力と資本家によって。

公害問題の険しさはここにあると思う。非力なる被害民、絶対なる国家権力（資本家と結びついた）被害民は〝死〟を持ってしか逆らう事はできない。それは公害の歴史でも、また現代の〝成田〟などに於ても明確に表わしている。そしてそこに私達は、〝人間〟という極悪を見、また〝人間〟という力強さを見い出すのである。

知らぬまに公害に侵され、静かに人々が死んでいく。これ以上恐しいことがあり得ようか。



破壊から救われた尾瀬の自然

水俣病公害

メチル水銀化合物
中枢神経を犯す
新潟でも再発

一九六五年原因不明の脳神経症状を示す患者が現われた。ただちに市内病院、医師会などによる「奇病対策委」が組織され二ケ月間で、患者の発生状態、家族、生活環境、自然条件などの疫学的な調査をほとんど完了した。そして、この病気は伝染病でなく何らかの中毒症状であること、人間、犬、ネコなど魚を食べる動物に共通として現れること、という重大な事実を発見していた。

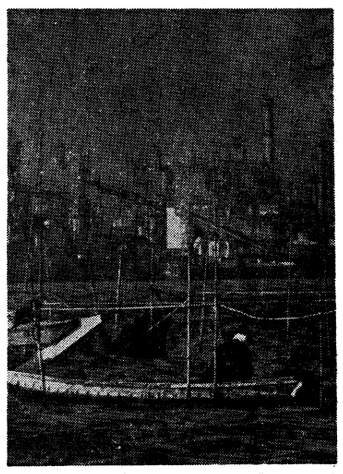
熊本大学の手に研究が移って三年間、原因物質の手がかりはつかめなかった。魚を買ってもらえない漁民の生活は目もむけられないほどに困窮していた。舟を売り、網を売り、娘まで売って生きていった。

一九五九年有機水銀中毒の症状が水俣病と一致すること、新日本窒素水俣工場の二つの工程で、大量の水銀を触媒として使っている事実の二点が判明した。その間に漁民の生活は底をつき、社会問題となっていった。一九五九年一一月日本知火海沿岸漁民三千人のデモは、工場側の態度に怒りを爆発させ工場乱入という暴動に発展しこの乱闘事件により全国の注目を集めるようになった。

工場側は有機水銀説に対する反論を発表し、熊本大の研究結果を否定しようとした。また工場側を支持する学者も多かった。

政府の態度は不明確であった。原因を調査する水俣中毒部会が有機水銀説を認めると答申提出直後にこの部会は一方的に解散させられた。

熊本では事態が緊迫してきて、漁民と工場側のあっせんする委員会が知事を中心に作られた。そして、知事のあっせんによる見舞金協定が調印された。この協定は死者三〇万円、未成年三万円と金額の低さは有名だが、このときとりかわされた条文は公害史上永久に記念すべきものだといわれる。



東京湾の京浜工業地帯

第四条　水俣工場は将来水俣病が工場の工場排水に起因しないことが決定した場合においては、その月を以って見舞金の交付を打ち切るものとする。

第五条　患者互助会は将来水俣病が工場の工場排水に起因する事が決定した場合においても、新たな補償金の要求は一切行なわないとする。

一方、日本化学工業協会（化学工業経営者の業界団体）は東大、教育大の教授を集めて研究組織を作った。だがその会の結果が、被害住民の主張する工場排水説と一致するので、研究費は打ち切られ解散してしまった。

六〇年から六一年にかけて、政府、企業は研究中であったため、国民の関心は弱まった。

一たん迷宮入りした水俣病は六五年新潟阿賀野川河口付近に再発した。熊本の細川医師は現地に飛んで診察を行ない、科学班の調査と関連させて、上流の昭和電工鹿瀬工場が疑わしいと判断した。

厚生省の委託を受けた新潟大医学部研究班は六六年、昭電アセトアルデヒド合成工程が最も疑わしい汚染源であると結論した。

昭電側は反論を発表し、厚生省の研究費を打ち切りされたが、研究班の努力により昭電に源あり、との結論が発表された。

時に、支援組織の団結の強さが熊本にくらべて異なっていた。新潟県民主団体水俣病対策会議（民水対）の働きにより患者自身の陳情も盛んになった。そして損害賠償請求の民事訴訟を提訴した。

足尾銅山公害

九〇年の暗い歴史
原因は銅山排液

明治一一年初秋の洪水の時、鮒（ふな）鰻（うなぎ）が死んで浮き上がり、この水につかった農民の足の指の股がただれるという異変が起った。それが農作物にも波及し、洪水にあった沿岸の田畑から作物がとれなくなる、という異変が目立ちだした。

これが日本の公害第一号である足尾銅山鉱毒事件の起りである。この事件は、足尾銅山から流出する鉱毒の被害者である渡良瀬川の農民と代議士田中正造が地元と国会の両面にわたって活発な反対運動を続けさらに、キリスト教・社学主義者・学生らも立ち上がったものである。

明治三三年一二月、栃木県足利郡吾妻村は臨時村会の決議事項「畑土並びに流水の定量分析」願いを県を経由して、農商務省に提出した。しかし満足な回答は得られなかった。

明治二四年、栃木、群馬両県から依嘱されて渡良瀬川沿岸耕地不毛の原因と、その対策を調査した東京帝国大学農科大学の古在由直、長岡宗好両助教授は「足尾銅山採鉱坑及び選鉱所から排出する水は銅・鉄・硫酸を含み硫黄と抱合して泥と混合する。だから洪水の時などは川底がかき回されて大いに害となる」と報告している。

同年、栃木県選出の衆議院議員田中正造は国会において「足尾銅山鉱毒加害の質問書」を行ない国会で活動を始めた。田中代議士は古在、長岡両助教授の調査結論と丹波敬三教授などの報告書がすべて一致し、耕地や被害の原因が足尾銅山にあることを指摘した。

だが政府は学者の結論は認めたが、鉱業停止程ではないとして、結局何ら対策を講じなかった。

さらに農商務大臣陸奥宗光の次男が足尾銅山主の養子となり、副社長の原敬は後に内務大臣となった。これらにより農民の活動はより困難となっていった。

取りつけられた粉鉱採集器が役に立たず被害が広がった。足尾銅山鉱業停止請願事務所がもうけられ、ついに「押し出し」といわれる東京向けての大衆行動にはいっていった。

第一回の上京請願（押し出し）が明治三〇年に行なわれた。五〇〇〇人の農民部隊を組織したが、途中警察の妨害にあって、五〇〇人が農商務省にたどり着くことができた。彼らは口々に鉱業停止を訴えた。第二回、第三回を繰り返したけれども、根本的な政府の解決策は打ち出されなかった。そして四度目の「押し出し」が明治三三年に行なわれた。利根川北岸の川俣で警官と憲法と衝突し、負傷者五〇名と多数の逮捕を出した。これが川俣事件である。これには百人近い大弁護団が無報酬で法廷闘争を展開して、無罪もしくは、軽い有罪判決に落ち着いた。

一方田中代議士は、川俣事件の翌年明治天皇の馬車に直訴文を持って駆けよった。これにより社会が注目した。新聞は大々的に取り上げた。救援活動が組織され、調査団もくまれ、足尾鉱山に対して厳重な鉱毒予防工事の実施が命令された。また同年大洪水により上流から新しい土が運ばれ奇跡的に作物がとれ初めた。

政府・県は谷中村に対して廃村を宣言し、わずかな金で村民を追い立てた。立ち退き命令に従わない者は土地収用法によって強制的に追い出された。昭和三〇年頃から群馬県太田市中心に被害が自立ちし今日、農民の間で組織的な運動が続けられている。

これが足尾銅山鉱毒事件のあらましである。そして現代の公害との類似点がある。

①政府の産業発展優先政策、政府は「損害は銅山の操業を停止する程度でない」との解答を示している。当時、足尾の産銅額は年額二〇〇万円以上で、直接間接に関係する人民は約一〇万人。被害額は年約一一〇〇万円。被害民は約五〇万人であった。

②政府と資本家の密接なる関係。農商務大臣の次男が足尾銅山主の養子となり、古河鉱業（足尾銅山）の社長となった。また、鉱毒除外工事の厳重なる命令を発した

記者対談

〝人間〟が〝人間〟を殺す
責任は行政側にも

A　公害問題の特筆すべき点は〝人間〟が〝人間〟を殺すという事実があって、その事実に人間の悪がすべて集約されているだろう。

B　水俣病・イタイタイ病と高知県の公害とは、私達高知県に育った者として受け取り方がかなり違う。第一に、高知県の場合は、これ以上公害に侵されないように住民、行政に訴えていくことが重要だ。水俣病などは現に、父が母が、夫が殺されていく、この現状を正確に国民に伝えることが必要である。そしてだれに責任があるのか、被害民のどん底生活の補償はだれがするのか訴訟によって明白にすることが早急の問題だ。

A　しかし被害民はただ金をもらえばいいというのではない。ある水俣病の患者は「金額よりも、軽症、重症というふうに患者同士に差別をつける、そのことで自分達は、人間並みに扱われていないと感じる。患者だって一人一人がぬきさしならぬ生き方をしている人間なんだ。世間はそれを何にもわかってくれない。あのような病にとりつかれたことそのものが、すでに人間世界にあらざるものになされた」といっている。

B　何もいわない患者程、私の胸をうつんだな。そして、何故こんなことが起こったんだろうとぐいぐい引っぱられていくような気がする。

A　それが今回僕達が見てきた高校生としての公害というものではないだろうか。

B　高知県では公害の後進県と言われているが、公害特集を組んで勉強するにつれてすぐ近くで、知らないうちに公害が進んでいる事に気がつき驚いた。

A　それは同感だ。特に我県は工業生産高が、全国でも最も低い部類に入っている。そんな我県で、西日本一汚染された川として成り立つものではない。ここで自然を破壊したら一時の収入は得られても、我々の子孫の代まで破壊された自然は元に戻らない。環境庁が尾瀬観光道路にまったをかけた事もその点が徐々に理解されているあらわれだろう。

B　自然破壊と言えば、宿毛湾に建設されようとしている原油基地が、先ほど国立公園に指定された足摺のすぐ隣であるという事も指摘しておかなくてはならない。

A　つまり公害にとって最も恐ろしいのは、工場ではなく、行政機関の産業重視一金重視にあると言えよう。

A　それは同感だ。特に我県は工業生産高が、全国でも最も低い部類に入っている。そんな我県で、西日本一汚染された川として成り立つものではない。ここで自然を破壊したら一時の収入は得られても、我々の子孫の代まで破壊された自然は元に戻らない。環境庁が尾瀬観光道路にまったをかけた事もその点が徐々に理解されているあらわれだろう。

B　自然破壊と言えば、宿毛湾に建設されようとしている原油基地が、先ほど国立公園に指定された足摺のすぐ隣であるという事も指摘しておかなくてはならない。

A　つまり公害にとって最も恐ろしいのは、工場ではなく、行政機関の産業重視一金重視にあると言えよう。

B　しかし、このことが示すように住民運動の盛り上がりがもうここまできたかと思うと、たのもしく思える。反対にそれほど賞賛の感情があるということだ。

B　高知県の公害の後進県と言われているが、公害特集を組んで勉強するにつれてすぐ近くで、知らないうちに公害が進んでいる事に気がつき驚いた。

A　それは同感だ。特に我県は工業生産高が、全国でも最も低い部類に入っている。そんな我県で、西日本一汚染された川として成り立つものではない。ここで自然を破壊したら一時の収入は得られても、我々の子孫の代まで破壊された自然は元に戻らない。環境庁が尾瀬観光道路にまったをかけた事もその点が徐々に理解されているあらわれだろう。

B　自然破壊と言えば、宿毛湾に建設されようとしている原油基地が、先ほど国立公園に指定された足摺のすぐ隣であるという事も指摘しておかなくてはならない。

A　つまり公害にとって最も恐ろしいのは、工場ではなく、行政機関の産業重視一金重視にあると言えよう。

裁かれる〝人間〟

―訴訟―
被告　政府見解否定す
強く責任を追求　原告

因果関係（原告）①被告は、同工場で昭和七年頃からアセトアルデヒドの製造を行なっていたが、その製造工程中に生ずる廃液を右工場周辺海域へ放出していた。②その水俣病発病までのメカニズムは、政府見解と同じ。

（被告）①は認。②については被告工場から排出される塩化メチル水銀化合物が水俣病の原因であるとの点は否認。メチル水銀化合物から水俣病発生の可能性は敢えて否定しないが、有可能性が現実化するための諸条件及び本件についてこれを充足していたかは不知その余は認。但しメチル水銀化合物の生成流出等水俣病発生については、当時は全く予見不能であった。

過失論（原告）①水俣工場は、有機合成化学工場として、危険な原料・中間生成物等を使用する時に、アセトアルデヒド製造工程における水銀及び水銀化合物・硫酸・硝酸・塩化ビニール製造工程における塩化第二水銀（昇汞）、酢酸製造工程における重クロム酸ナトリウム等（これらは毒物及び劇物取締法に規定する毒劇物）の有毒物質を触媒として使用し、これ等は、その製造工程及び同排水経路を経て工場外へ排出されるのみならず、又、製造工程中では、原料及びその他の諸条件、特に触媒作用の過程で他の危険物質への転化の可能性を含んでおり、更には排水過程においては、同工場の他の製造工程より排水される汚悪水との合流による化学的反応の可能性もある。尚同工場には、他にも無水酸製造工程・醋酸エチル製造工程等もある。被告工場は、以上の過程から生ずる「水銀化合物等を含む工場汚悪水」を大量かつ継続的に百間港及び水俣川々口周辺海域に放出した。なお劇毒物については同取締法施行令に定める廃棄基準にも違反している。右危険物質は同海域の地理的条件、潮流の関係より、そこで停滞し、右海域外に運ばれて稀釈されることはない状況にある。「この様な危険物質を含む工場汚悪水」を放出する場合には、以上の諸条件及び汚悪水の動植物等への影響の有無を事前に調査確認し、汚悪水による危害を未然に防止する義務がある。しかるに、被告は何等の調査及び有効な防止手段もとらなかった。②しかも「水銀化合物を含む工場汚悪水」の危険性は、その後現実化した。即ち右汚悪水により昭和二八年一二月最初の水て病患者発生の数生前から、水俣湾周辺において以前より増して魚獲量が激減し、被告会社も右汚悪水による魚介類に対する危害の事実を認めて漁業補償をなした。その他右患者発生前、猫の狂い死、鳥類への影響が現実化して社会的な問題と化しつつあった。調査の方法としては、生物検定法というものもあり、例えば、工場の排水系統の一過程に魚池を造って養漁し、そこに工場汚悪水を通過させ、魚の生存の有無、行動の異常により、水質汚染の可能性を検討すること等も考えられ、又その他の動物実験（注石養魚又は水俣湾産の魚介類を使っての投与実験・解剖、症状例の検討比較等）も十分考えられる。

以上のような調査義務を尽せば汚悪水による人体への危害（注、例えば水俣病も）を予見し得た。又防止手段としては、例えば、被告会社が後に至って行なったような工場廃水を工場の生産工程の系内において完全に循環させ一滴も工場外に流出させない方法も、とられ得た筈である。しかるに、被告は何等これ等の調査及び結果発生防止の手段を尽さなかった。③昭和三四年一〇月二〇日被付属病院長・細川一は、同工場の廃液を基礎食にかけての投与実験の結果、猫の水俣病を発症させた。そして被告会社は当時そのことを確認していた。従って、右以降の被告の行為は故意に近い。

（被告）①過失の点はすべて否認。②アセトアルデヒドの製造工程中にメチル水銀化合物が生成することは、昭和三七年半ば頃迄は一般に化学工場の業界・学界において、理論上も分析技術上も予見し得ない事柄であった。当時学会で、水俣病の原因物質が発表された各段階においては、化学工業界で一般に行なわれている相当の処理をその都度施し、あたう限りの回避努力をなした。いわゆる工場汚悪水の危険性は認識するすべもなかった。

政府見解
加害者はチッソ工場

一九六八年に水俣病（熊本）についての政府見解が発表された。水俣病は、水俣湾産の魚介類を長期かつ大量に摂取したことによって起こった中毒性中枢神経系疾患である。その原因物質はメチル水銀化合物であり、新日本窒素水俣工場のアセトアルデヒド酢酸設備内で生成されたメチル水銀化合物が工場排水に含まれて排出され水俣湾内の魚介類を汚染し、その体内で濃縮されたメチル水銀化合物を保有する魚介類を地域住民が摂食することによって生じる。

参考資料
ジュリスト〝公害〟特集号、潮十二月号

チッソ水俣工場の排水口のひとつ。残渣（ざんさ）プールにいったん溜まるようにしてあるが排液は48時間中水俣湾に流れ込んでいる。

患者は叫ぶ
「人間扱いしてくれ！」

（A）発病してから十五年間私はこうして智子を抱きつづけてきましたです。心持ち身をねじって首を振りますのがこの子にできる精いっぱいの〝行動〟なんです。手は萎えて動きません。足もこんなに細いままでいっちょも動きゃしません。目も見えとろんよって耳は聞こえとろうが……。

知った人がたずねてみえるでしょ。子供に声をかけてくださったり、土産をいただいたときなどですね。思わず「智子、ハイっていわんね」「ありがとうっていわんね」といい聞かせてみたりします。この十五年間生きているだけというわが子に、そういい聞かせ叫びつづけてきました。愚かな親と、そけん笑う人もおられましょうが……。

（B）松子は十五歳ですが知能は二歳程度でしょうか。何をいわれてもただ笑顔をふりまいているだけの子です。でも時おり笑いの消えた顔に寂しげな影を落とすことがあるんです。そんなとき私を見あげる目が〝なぜ、お母ちゃんは水銀なんか入った魚を食べたの〟と問いかけているように思えてならないのです……まったく、胸をしめつけられるようでいたたまれません。

これまでに松子と二人で死のうと思ったことが何度あったかしれません。夫が死ぬとき私の手を取って、「いまわのきわまで頼むでえ……」といいおいていったことばが耳に引っかかっていましてなあ、いまはせめて松子が私よりさきに死んでくれればと、親としてはつらいですが、そう願うしかありません。

汚悪水による人体への危害（注、例えば水俣病も）を予見し得た。又防止手段としては、例えば、被告会社が後に至って行なったような工場廃水を工場の生産工程の系内において完全に循環させ一滴も工場外に流出させない方法も、とられ得た筈である。しかるに、被告は何等これ等の調査及び結果発生防止の手段を尽さなかった。③昭和三四年一〇月二〇日被付属病院長・細川一は、同工場の廃液を基礎食にかけての投与実験の結果、猫の水俣病を発症させた。そして被告会社は当時そのことを確認していた。従って、右以降の被告の行為は故意に近い。

（被告）①過失の点はすべて否認。②アセトアルデヒドの製造工程中にメチル水銀化合物が生成することは、昭和三七年半ば頃迄は一般に化学工場の業界・学界において、理論上も分析技術上も予見し得ない事柄であった。当時学会で、水俣病の原因物質が発表された各段階においては、化学工業界で一般に行なわれている相当の処理をその都度施し、あたう限りの回避努力をなした。いわゆる工場汚悪水の危険性は認識するすべもなかった。

通学に…運動に…
靴のデパート
オオムラ
帯屋町一丁目

＊友だちがいつか恋人にかわった……小さいパパとママ
ポールとミシェル
フレンズ
〈カラー作品〉
■前売券好評発売中■
ジョン・バリー／アニセー・アルビナ
製作/監督　ルイス・ギルバート
音楽　エルトン・ジョン
3月11日
同時上映　ロミオとジュリエット〈カラー〉
ロードショー
東宝会館
高知宝塚

土佐高・中学校推薦店
かばん・ハンドバッグ・旅行用品
トミヤ
高知・京町　TEL ㉒3418

土佐名産サンゴと
宝石は
池田サンゴ店
高知市帯屋町一丁目
TEL ㉒0358

参考書は２階売場
明文堂
ニューコーチビル西端
TEL ㉒6395（代）

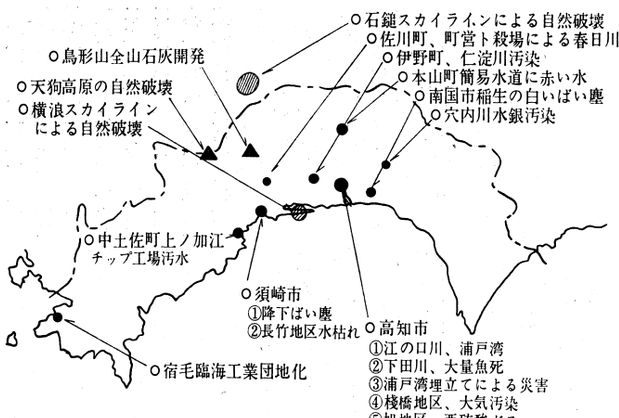
新築落成に・ご婚礼用ご出産用に……
祝餅・赤飯・饅頭
創業明治二十年
老舗　中納言
本店　大橋通り ㉒0573 ㉓2490
潮江店　天神町 ㉒2979 ㉕2979

〝土佐名産〟
特製〝金波〟
立石（重馬）蒲鉾店
高知市京町４
大丸東側（野村証券北隣）　TEL ㉒6279

高知県の公害

公害問題について全国的な問題点を扱ってきたが、ここで高知県内へ目を転じ、最も身近かな公害について調べてみたい。

高知県は全国的に見れば、まだ公害の進度は少ない方であろう。しかし別図に主な公害をあげたように、比較的自然が残されているといわれる高知県も、公害はすでに相当な範囲に、着々と侵入してきている。



高知県の主な公害

江ノ口川の汚染

高知県の公害ナンバー・ワンは俗に「西日本一きたない」と呼ばれている江ノ口川の汚染であろう。現在江ノ口川の一日の流量は約十一万トン、このうち工場廃液下水、自己流量がそれぞれ三分の一づつを占めている。川底にはヘドロが幾重にもたい積し、硫化水素やメタンガスを発生させている。

江ノ口川域の被害は主にこの硫化水素、メタンガスによるもので、ゼンソクや頭痛をうったえる人が続出している。またテレビのチャンネルのツマミや便貨がさびたり、家庭の配線がさびついて停電になり、調べたところ家内の全線取り替えをしなくはならない人、電気器具、車の金具がさびついて部品の取り替えをしてもすぐにだめになると言っている人もいる。

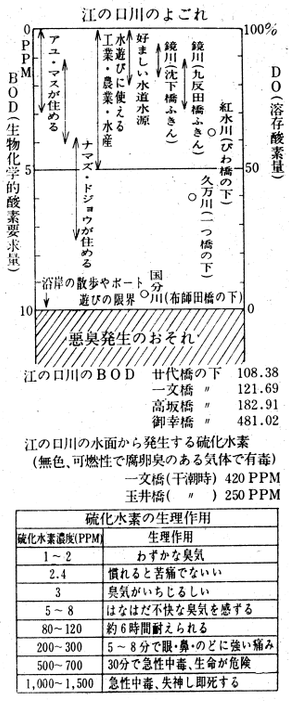
では江ノ口川はどのくらい汚染されているのか。最もよく使われているのがBOD（生物化学的酸素要求量―水中に含まれている有機物が微生物によって好気的分解を受けるとき、必要とされる酸素量をPPM単位で表わしたもの。PPMの価が高くなれば、水中容存酸素の減少をもたらす有機物の量が多い事を示す）である。この値は測定場所によりかなり異なり、御幸橋付近で四百八十一PPM、高坂橋付近でも百八十PPMである。五PPMが魚の住む限界であるから、この値がいかに大きいかがわかる。（別表参照）

この汚染の最大の原因は上流にある高知パルプの廃液によるものがある。

高知パルプの廃液はBODが約一〇〇〇PPMと測定されている。しかし、去年の六月に取り付けられた浮上分離装置によりこの値はある程度は下がっていると推定される。それにしても、県基準の一五〇PPMにはとうてい及ばない。

またこの江ノ口川の汚水はこの川が流れ込んでいる浦戸湾を汚染し、湾内から流れ出た汚水は潮流によって、土佐湾を二十キロメートル東方まで汚染している。高知大学の畑教授は、魚のエラに浮遊物がつまって窒息死する。海水が濁って日光の透過不足から海草類がだめになる。また海底の沈澱物で魚の産卵場が失なわれる。石油や石炭、酸、硫黄などの悪臭がする魚が増えて食べられなくなると報告している。また、浦戸湾の汚染は言うまでもないが、奇形ボラが現われたり、大量の魚が死んだりしている。何よりも湾岸にうちあげられた汚物が悪臭をはなっている。そして、浦戸湾の汚染は満潮時、河川の水の逆流により、鏡川、久万川などをもかなり汚染している。鏡川は45年10月12日をきっかけに幾度も大量の魚が死んでいる。全国的な公害問題が報道されるようになって、高知県でもまずヤリ玉に上げられたのもこの江ノ口川の汚染である。そして、現在最も住民運動が盛んになっているのもこの〝江ノ口川公害〟である。

全国的に公害問題が活発になり始めたころ、高知県でも江ノ口川の水質調査が行なわれ始めた。そして現在では「江ノ口川は汚されている」という事は何度も報道されている。誰もが認めている事で



江の口川のBOD　廿代橋の下　108.38
一文橋　〃　121.69
高坂橋　〃　182.91
御幸橋　〃　481.02

江の口川の水面から発生する硫化水素
（無色、可燃性で腐卵臭のある気体で有毒）
一文橋（干潮時）420 PPM
玉井橋（　〃　）250 PPM

硫化水素の生理作用

硫化水素濃度(PPM)	生理作用
1～2	わずかな臭気
2.4	慣れると苦痛でないい
3	臭気がいちじるしい
5～8	はなはだ不快な臭気を感ずる
80～120	約6時間耐えられる
200～300	5～8分で眼・鼻・のどに強い痛み
500～700	30分で急性中毒、生命が危険
1,000～1,500	急性中毒、失神し即死する

江の口川 西日本一の汚染

石鎚山 観光道路で自然破壊

石鎚スカイラインによる自然破壊

レジャーブームの波とともに近年、観光開発が盛んになり、各地で開発が自然保護かで論議がされるようになった。四国でも先ほど完成した石鎚スカイラインがはやくも自然破壊で問題となっている。

全国の自然保護団体で組織している「全国自然保護連合」は去る十一月十八日同スカイライン建設の最高責任者である白石愛媛県知事を文化財保護法違反で告発、破壊の責任を追及することを決めた。

このスカイラインはウラジロモミ、ダケカンバなどの原生林をぬっており、しかも面河渓にそって走っている。この一帯は国定公園内でもっともきびしく保護されている第一特別保護地区である。この自然が破壊されたのは、建設の際、工事を急ぐあまり、路線の七ケ所に建設資材を空輸、同時に工事をはじめるというこの種の道路では異例の工法をとった。このため、削りとった土砂をふもとに運び出せず、道路の二百―三百メートルの面河渓に放り出した。山はだは全線にわたってくずれ落ち、面河渓も土砂で埋まった。昨年調査した文化庁は、あまりのひどさに昨年五月復旧勧告を出した。しかし、県の回答は「土砂は大水が出れば流れる」という趣旨のものだった。

全国でもスカイラインやケーブル、ロープウェーが自然を破壊している例が多く、長野県のビーナスライン、奈良県の大台ケ原有料道路、富士山のスバルライン、白山のスカイライン等である。最近はこの方面での保護運動も盛んになってきた。そのきっかけとなったのが今年八月十八日に環境庁が尾瀬の観光道路建設に待ったをかけた事件である。それ以後、便利な観光道路のマイナス面が注目されるようになった。尾瀬を例にとれば、尾瀬は日本の観光地のなかで極めて自然のままの状態が保たれていると言える。キメ細かく自然保護の手が打たれているのである。湿原には自然木を渡たし、水生植物の中を踏み荒すことのないようにされている。訪れるハイカーのマナーもよい。行きかう人々の間には仲間意識がある。このなごやかな雰囲気を生み出している理由は峠の存在である。尾瀬への最端コースでも三時間は歩き続けなければならない。自然に親しもうという人なら峠は汗して登るものと最初から考えている。そういう人間だけが集まることができるように峠のフィルターとしての役割が大きかったのである。観光道路は自然破壊と兵に貧しい人間の心まで運び込む。このマイナス面を人々はようやく自覚し始めたのである。

朝日新聞によると白石愛媛県知事は次のように話している。

「石鎚スカイラインの建設が始まった四十年当時はスカイラインばやりで、全国的に建設された背景もあったので、その点も理解してほしかった。告発したからといって破壊された自然は戻らないので今後、どう自然と調和させるか考えていきたい。」

しかし、この自然破壊が分かっていながら、石鎚山系には今日も観光道路が延ばされている。〝四国山岳スカイライン〟というもので、高知営林局が建設を進めている。現在の計画によると、四十九年には全線開通し、石鎚山系を車で縦走できるようになる。

石鎚山にはもともと石鎚清掃隊と言われる組織がある。四国の山のゴミを排除する運動であるが、ゴミの自然破壊にくらべて排気ガスによる破壊がいかに大きいことか。

海洋汚染の原因（45年度　海上保安庁）

種別＼原因＼流出源		作業の誤り パルプ操	海難	不法投棄	破損 タンク・パイプ	その他	原因不明	計
油汚染	船舶	70	62	51	8			191
	陸上	11		3	20	4	2	40
	不明						118	118
	計	81	62	54	28	4	120	349

宿毛湾 原油基地による公害

宿毛湾原油基地計画

現在最も注目されている公害問題が宿毛湾の原油基地化である。宿毛付近の漁民を中心に大きな反対運動が展開されている。原油基地が建設され、海が汚されてしまえば、漁民にとっては生活をおびやかされる事になるのである。ではもし宿毛湾に原油基地が建設された場合、海は汚されるのであろうか、この問題には高知大学の村瀬教授、畑教授の研究が発表されている。

伊藤忠商事の宿毛湾原油基地建設の主な目的は宿毛湾に原油生産地と消費地を結びつける中継地を設ける事である。それにより中近東からマンモスタンカーにより運ばれた原油は一端ここに貯蔵し、そしてこれを小型タンカーにより全国に分配するのである。そのため大月町白浜付近には十万トン貯蔵の原油タンクが五十基おかれ、将来は百基になる。そして海岸線には50万トン級タンカーが接岸できるシーバースが建設される。（出光丸二十一万トン、東京タンカー三十七万二千トン）完成後はこれにより、年間三百隻が宿毛湾に出入りする事になる。これは原油基地としては前例のないほど大規模なものである。

これにともない、①タンカーの事故、②タンカーの操作ミス、積おろしの際の油洩れ、③一般船舶の油積込みの時のミス、④廃油の排出、これらが公害を発生さすことは必至である。これは、現在までの油汚染の発生により裏付けされる。海上保安庁がまとめた昨年の油汚染の発生原因は船舶によるものが陸上によるものの五倍も多い（別表参照）この表で分るように油汚染の原因として、操作ミス不測の海難事故によるものが非常に多く、これは油汚染の防止がいかに容易でないかを示している。

産業重視の政策
動きだした住民運動

十二月二日新潟沖で真っ二つになったジュリアナ号

特に注意しなければならないのが年々巨大化するタンカーがひとたび事故を起こせば……という事である。わが国周辺におけるタンカーの事故は百七〇件（海上保安庁）に達しているし、高知県でも4件の油汚染事件が高知海上保安部に記録されている。工場廃液による水産被害も現われており、油臭魚、ノリの着臭など、石油コンビナートの拡大とともにますます広い水域に渡って、漁場の価値が失われつつある。原油基地から消費地へ運ぶ小型タンカーも問題をはらんでいる。小型タンカーは原油基地へ入港する際に相当の水を船中のタンクに入れている。これはタンカーは船中のタンクをカラッポにして走ることができないからである。伊藤忠商事では、この公害について県・市の行政機関も、世論の動きとともに、対策に乗り出すようになった。公害防止条例を制定、公害担当の安全対策課を設置、公害測定器員の購入、公害を起こしている企業に対しては公害防止設備購入のための資金を対象とした金融制度を実施している。また江ノ口川のヘドロ除去を何度かやっているし、下水整備も進めているといわれる。

これらは公害に対する各種の運動がくりひろげられるようになって、遅ればせながらという感が強い。しかも、県の方針は、依然として産業重視をとっている。高知県にはこれといった産業がない。県予算も全国的に見て低い。何よりも入口流出が激しく、特に県西部、山間部などでは著しい。この状態を改善するために、何でもよいから産業が欲しいのである。宿毛湾原油基地化を進めてきているのも、幡多地方にこれといった産業がなく、年々過疎が深刻となっている背景があるからで、そこに発生する公害には目をつむっているのである。

同じことが現在建設されている〝四国山岳スカイライン〟にも言えるのである。最近高知県はにわかに観光高知として売り出されるようになってきた。そこで目を付けたのが県北部のまだ手の付けられていない自然のままの山岳美である。石鎚スカイラインとともに観客をどっと受け入れようとするもの。完成すれば地元は観光客に潤う。

公害で人々が苦しむこと、自然破壊のマイナス面、これらに反対する声は全国各地に高まってきている。

現在、県政に最も望まれているのは、この産業重視、金重視の政策を考え直してもらいたいということである。四日市の経験でも分かるように、公害が起こってしまえば、その後の強力な反対運動をもってしても、解決の道は苦しいということである。

また、現在行なわれている江ノ口川の公害対策にしても、潮江地区の大気汚染問題にしても、まだまだ対策が手ぬるい。と言わねばならない。江ノ口川汚染の最大原因である高知パルプを移転までこぎつけることができたのは、浦戸湾を守る会を中心とした住民運動であるし、その交渉の際、会社側は〝廃液の汚染度を基準まで持ってくる事ができれば、問題はない〟と言うように、国の基準が交渉のブレーキとなったのである。

また、下水など公共施設に対する不備も高知県は目立っている。県はよそから公害企業を持ち込まぬようにすると同時に、現在の不備な点を速急に改善しなくはならない。

この後会社側は、移転の期日は確約できない。移転できない場合は操業を続ける、今後の会議は一切拒否する。ということを市を通じて通告してきた。会談を拒否されれ、非常事段以外に何が残されていただろうか」と言っている。

また、このように会社側が急に高姿勢の態度をとるようになった背景は、国の水質汚染防止法による基準が、BOD六百PPMという政会が出されようとしていたことが考えられる。BOD六百PPMなら、会社側にとっては浮上分離装置を取り付けただけで何とかやっていける。法に反することなく移転の必要もないという事になるのである。しかし、生コンづめ事件後会社側は四十七年十二月までに移転、移転出来ない時は、直ちに操業停止する。という事を承認した。坂本理事長は言う「国の基準や、公害防止対策は単に我々住民を納得さすためにやっているに過ぎない西ドイツのいなか町では『すべての営業設備は五年ごと再認可を受けること、再認可の際には公聴会を開いて住民の意見を聞く』とある。この一行の法律だけで、すべての工場は排水処理に重点を置いているという。ふだん排液をタレ流す工場はこの公聴会で袋叩きに会うそだ。日本の法律は膨大な条項からなっているがその実、この一行の法律の何分の一の働きもしていない」また同会は宿毛湾原油基地を考えるために、すでにこれと同じような原油基地が完成している。鹿児島県喜入を視察している。その結果喜入ではクラゲがはやくもいなくなっている。近くの指宿温泉（砂をかぶってむし風呂のような温泉）でも、砂に油の臭いがするようになっている。と言っている。ここへ原油基地を作る時には企業側は、

廃液排出管に生コンづめ

浦戸湾を守る会

公害問題に対して、最も重要な役割りを果してきている住民運動を考えなくてはならない。

江ノ口川の住民運動

中心になっているのは「浦戸湾を守る会」（山崎圭次会長）である。去年一月、同会を中心に、県公害追放自然保護連絡協議会が結成された。そして同協議会は、英訳付きの宣言文を八十女国の駐日大使館を通じて各国の公害追放、自然保護団体に送った。発足当時同会を構成する団体は二十五団体である。主なものは、江ノ口川を守る会、仁淀民協、天狗高原を守る会、江ノ口川流域市民会議、浦戸湾を守る会などである。

特に浦戸湾を守る会は多方面に活躍している。五月上旬には市民図書館で「江ノ口川公害展」を開き、江ノ口川が及ぼす影響を、証拠品をもって、我々に見せつけた。これは同会が流域の市民、一軒一軒を回って集めたものである。また、同会は高知パルプに移転を要求、交渉してきた。しかし、社交渉が決裂した六月九日、工場専用の廃液排出管に生コンリートを流し込むという非常手段に出た。この事について、同会の坂本理事長は、「過去二回に渡って交渉してきた結果会社側は廃液処理のため、浮上分離装置を五月末日までに取り付ける。濃縮燃焼方式の装置も一日も早く取り付ける。という回答を得た。また第三回交渉で四六年度中に移転先を見つけて、四七年一二月末メドに移転を完了する。移転が完了しなかった場合、直ちに操業を停止するかどうかは五月三一日までに文書回答する。という回答を得たが、この後会社側は、移転の期日は確約できない。移転できない場合は操業を続ける、今後の会議は一切拒否する。ということを市を通じて通告してきた。会談を拒否されれ、非常事段以外に何が残されていただろうか」と言っている。

また、このように会社側が急に高姿勢の態度をとるようになった背景は、国の水質汚染防止法による基準が、BOD六百PPMという政会が出されようとしていたことが考えられる。BOD六百PPMなら、会社側にとっては浮上分離装置を取り付けただけで何とかやっていける。法に反することなく移転の必要もないという事になるのである。しかし、生コンづめ事件後会社側は四十七年十二月までに移転、移転出来ない時は、直ちに操業停止する。という事を承認した。坂本理事長は言う「国の基準や、公害防止対策は単に我々住民を納得さすためにやっているに過ぎない西ドイツのいなか町では『すべての営業設備は五年ごと再認可を受けること、再認可の際には公聴会を開いて住民の意見を聞く』とある。この一行の法律だけで、すべての工場は排水処理に重点を置いているという。ふだん排液をタレ流す工場はこの公聴会で袋叩きに会うそだ。日本の法律は膨大な条項からなっているがその実、この一行の法律の何分の一の働きもしていない」また同会は宿毛湾原油基地を考えるために、すでにこれと同じような原油基地が完成している。鹿児島県喜入を視察している。その結果喜入ではクラゲがはやくもいなくなっている。近くの指宿温泉（砂をかぶってむし風呂のような温泉）でも、砂に油の臭いがするようになっている。と言っている。ここへ原油基地を作る時には企業側は、

大気汚染 ばい塵も…

以上特徴ある三つの公害について詳しく述べてきたが、これらの他にも多くの公害が発生している。

高知市で江ノ口川についで問題とされてきたものは、桟橋地区の工場群からはき出される煤煙である。高知平野の上空をおおうスモッグはこれによるものである。東京などの都会ではこのスモッグを中心とした大気汚染の問題が最も大きな問題とされている。高知大学の公害研究班が行なった空からのスモッグの実態調査により、高知市から南国市に及ぶ広い範囲の上空に、はっきりとスモッグをとらえている。

大気汚染と並んで、降下煤塵の被害も重要な問題である。桟橋地区では月に二十トン以上の降下煤塵がある。これは一年以前に比べると煤塵の量は、約半数に減っているが、まだまだ十分ではない。工場付近の住民は屋外へ洗濯物を干すこともできず、窓を閉めきった部屋の中にも煤塵が積る。と言っている。

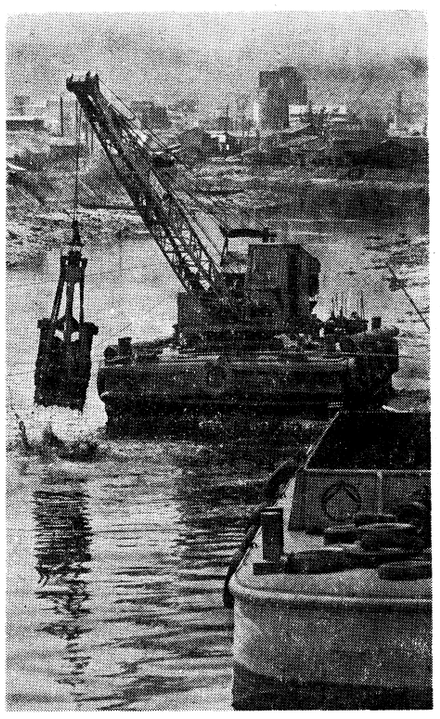
煤塵の被害は桟橋地区だけでなく、南国市稲生の石灰工場による

浮白色のばい煙が夜空を染め分ける桟橋地区の夜景

事が困難な状態である。事前に運動によって公害を起さないのが有効である。

この水（バラスト水を言う）をバラストタンクで処理し、油成分を十PPMに薄めて流すと言っている。しかし、十PPMにしても生物に与える影響は大きい。そればかりではなく、タンカーは基地に横付けされている時間の長さで税金を払わなければならないし、浄化処理に費用がかさみもする。そこで中小送油業者は運航の回数を多くする以外に利潤を拡大することはできない。基地入港時間の節減のためにも、タンカーのバラスト水をてっとり早く海にタレ流しすることも十分考えられる。しかも、タンカーは基地を一歩でも離れれば基地側には責任のないものとなる。以上のように今日各企業が利潤の追求のみ目指して競争をくりひろげている体制下では、これらの公害の発生素因は必然じまで言えるのである。

油汚染が生物に与える害を考えなければならない。①植物プランクトンに対する毒作用、プランクトンの光合成に必要である空中からの炭酸ガスの溶入が阻害される事、これにより、動物プランクトン、小型魚、大型魚へと食物連鎖が続いため、海洋全体の生産力が低下する。これはたとえ濃厚汚染でなくても汚染が継続されれば、その海域の生産力が低下する。②タンカーの事故で海一面に広がった油を考えた場合、火災の心配などから、当然油処理剤をまく必要がある。しかし、海上に浮く油より、この処理剤で処理された油が海底に沈んで生息場を奪い、それが原因で大量の底生動物が死ぬ方が大きいのである。生物に対しては油自身の被害も大きい。しかし油処理剤の毒性がさらに大きい事が指摘されている。石油の魚類に対する毒性は、数十PPMで現われ、百～数千PPMが致死限界である。それに対して処理剤には二通りあって、乳化分散型と沈降型である。沈降型は底土に沈積して底生生物に被害を与えるので使用は極力避けなくてはならない。一方分散型は魚類に対する毒性は数PPMで致死濃度である。重油に比べてかなり強い。実際の油の処理には油の二〇～五〇％程度の処理剤が使われるので、この強い毒性は極めて重大なものとなる。③石油類は毒性を表わすよりも遥かに低い濃度で、ノリや魚貝類に油臭をつけ商品価値をなくしてしまう。油臭魚の発生海域でとれた魚も、実際の油臭の有無にかかわらず商品とはならない。これは漁民にとって最も深刻な問題である。④この他にも自然に対する破壊、タンカーの事故の際には火災の危険性、発ガン物質が魚貝類の体内に集積される、などの問題がある。以上のほかに、油は水と混り難く広範囲に濃厚汚染しやすい、などの処理に極めて厄介なものである。このように考えると四日市など強力な公害反対運動が展開しているにもかかわらず、公害を絶滅する事は困難な状態である。事前に運動によって公害を起さないのが有効である。


ヘドロしゅんせつ（八月十三日）江ノ口川、一部で始まる
ミニしゅんせつ船でヘドロをすくい上げる作業（一文橋付近で）

今まで、多くの人間がこの汚水の川に取りくんでいる。しかし、その人達の中には、ただ汚染度を測定し、それを発表するだけに終った人が多いのではないだろうか今や江ノ口川が汚されている、という事は明白である。江ノ口川に関しては、もうその原因を徹底的に廃除していく段階であってもよい。江ノ口川がなぜ汚されているか、①工場廃液が多量に流されている。②この川流域の下水がこの川に集中している。この二つの理由は、素人の誰が考えても考え出せるものである。そして、この二つの理由が大きな原因である事は言うまでもない。

これからの対策としては、工場廃液の浄化、あるいは撤去、市内中央部の下水道の整備が必要である。しかも、原因である工場廃液下水を完全に除去しても、もうすでに川自体が、完全に汚染されているので、川底にたまったヘドロや、汚物の除去、川の改修が必要である。

この水（バラスト水を言う）をバラストタンクで処理し、油成分を十PPMに薄めて流すと言っている。しかし、十PPMにしても生物に与える影響は大きい。そればかりではなく、タンカーは基地に横付けされている時間の長さで税金を払わなければならないし、浄化処理に費用がかさみもする。そこで中小送油業者は運航の回数を多くする以外に利潤を拡大することはできない。基地入港時間の節減のためにも、タンカーのバラスト水をてっとり早く海にタレ流しすることも十分考えられる。しかも、タンカーは基地を一歩でも離れれば基地側には責任のないものとなる。以上のように今日各企業が利潤の追求のみ目指して競争をくりひろげている体制下では、これらの公害の発生素因は必然じまで言えるのである。

油汚染が生物に与える害を考えなければならない。①植物プランクトンに対する毒作用、プランクトンの光合成に必要である空中からの炭酸ガスの溶入が阻害される事、これにより、動物プランクトン、小型魚、大型魚へと食物連鎖が続いため、海洋全体の生産力が低下する。これはたとえ濃厚汚染でなくても汚染が継続されれば、その海域の生産力が低下する。②タンカーの事故で海一面に広がった油を考えた場合、火災の心配などから、当然油処理剤をまく必要がある。しかし、海上に浮く油より、この処理剤で処理された油が海底に沈んで生息場を奪い、それが原因で大量の底生動物が死ぬ方が大きいのである。生物に対しては油自身の被害も大きい。しかし油処理剤の毒性がさらに大きい事が指摘されている。石油の魚類に対する毒性は、数十PPMで現われ、百～数千PPMが致死限界である。それに対して処理剤には二通りあって、乳化分散型と沈降型である。沈降型は底土に沈積して底生生物に被害を与えるので使用は極力避けなくてはならない。一方分散型は魚類に対する毒性は数PPMで致死濃度である。重油に比べてかなり強い。実際の油の処理には油の二〇～五〇％程度の処理剤が使われるので、この強い毒性は極めて重大なものとなる。③石油類は毒性を表わすよりも遥かに低い濃度で、ノリや魚貝類に油臭をつけ商品価値をなくしてしまう。油臭魚の発生海域でとれた魚も、実際の油臭の有無にかかわらず商品とはならない。これは漁民にとって最も深刻な問題である。④この他にも自然に対する破壊、タンカーの事故の際には火災の危険性、発ガン物質が魚貝類の体内に集積される、などの問題がある。以上のほかに、油は水と混り難く広範囲に濃厚汚染しやすい、などの処理に極めて厄介なものである。このように考えると四日市など強力な公害反対運動が展開しているにもかかわらず、公害を絶滅する事は困難な状態である。事前に運動によって公害を起さないのが有効である。

新方向への動き

明らかにせよ 責任の所在

やかましく言われていた公害問題も、今年になると落ち着きを見せている。これは公害が即座に解決できる問題ではないため、今まで全国各地の公害の実状を伝えていたマス・コミがほぼ言いつくした結果であると言えよう。またマス・コミに対しては立ち遅れの公害対策が新しい展開を見せはじめたのも事実のようである。〝公害裁判〟もその例で、この結果によっては今後の公害対策の方向がはっきり示される。行政側も公害について真剣に取りくまなくてはならない時期に入っている。このように公害問題はゆっくりではあるが公害の責任をはっきりさすなど新しい方向へ動き始めている。

今まで我々はマスコミを通じて公害についてイヤと言うほど聞かされてきた。公害の存在についてはよく知っている。しかし、我々が公害について考えるとき、大切なことは江ノ口川のBODが何PPMであるか、空気中の炭素容量が何PPMであるか、などではない。ホタルがいなくなった、江ノ口川の水が汚れている。スモッグがかかる。それだけで充分でないだろうか。「何PPMまでなら体に直接害を及ぼさない」などと言うよりも、ここまで汚染された水や空気を一日も早く元にもどす事を考える必要がなかろうか。今まで〝公害がひどい〟という事ばかり気にしてきた。これからは公害の原因を知り、公害をなくす事を考えなくてはならない。

公害を絶滅さす事は容易ではない。それだけに長い年月もかかる。また、公害をなくす事は一方では経済的な損失を招く事にもなる。公害問題は場合によってはその責任の所在があいまいである。社会全体が公害に気が付いていながら公害を起こす片棒を荷なっているそれらが公害対策が順調に進まない原因となっている。汚染の方向へ社会が向かっている。誰がこのブレーキを取るのか。

加藤正治
水田幹久

寿し栄
本店　高知市八百屋町8　TEL ㉒0101
別館　高知市掛川町25　TEL ㉒8448
支店　高知市帯屋町90（公設市場内）　TEL ㉒5373
支店　高知新聞放送会館地下　TEL ㉕7004
支店　高知市帯屋町104 文教会館内　TEL ㉕0411
支店　ショッパーズプラザコーチ四階食堂　TEL ㉕2171

カメラと写真材料
美しいカラープリントスピード仕上げ
カメラの事なら何でも揃う店
村岡カメラ店
高知市本町日活モデル劇場前
TEL 22―6434・6435

信用あるお店で安心したお買物を
通学用、旅行用かばん・袋物
マエダかばん店
高知市帯屋町18　TEL 72―8600・8601

私達にとってのナショナリズムとは

ここで、私達は日本人のナショナリズムについて考えてみたいと思う。最近、文芸界でブームになっているのが日本人の民族性について書かれた書物の刊行である。

たとえば、「日本人とユダヤ人」「日本人の意識構造」「日本人と中国人」など、たて続けに出版されている。今から十年前にも一時ナショナリズムブームなるものがあった。この時は主にジャーナリズム界からの発言しかなく、いわゆるアカデミックな発言はもう一歩という感であった。このような認識に立って、今回ナショナリズムというものをもう一度考え直してみたいと思う。

第一章　序章としての民族的特質

すぐれて政治的なもの
お涙ちょうだい型思考

よく引き合いに出される日本人的特質として、思考によらず感情で動く人種であると言われる。確かに日本人を動かすのは理性でなく感情、それもセンチメンタリズムである。いわゆる「お涙ちょうだい」型思考法である。また、「菊と刀」の著者ルース・ベネディクトは、日本人の民族的特質を一方で菊を鑑賞するような実に風雅な心を持ち、一方では世界で最も鋭利な剣だと言われる日本刀に対する憧れを持つ二重性格的な民族だと指摘している。また、キリスト教社会ではドグマを破ることによる罰の文化であり、日本は他人に対する恥、あるいは自分を隠す文化であるというのもよく言われてきたことである。ここに、二つのユニークな日本文化についての話しを載せておこう。まず、黒沢明氏があるイタリア人に言った言葉である。彼が言うには「本当の黒という色は、日本では下地に赤い色を使う。それから黒い色をのせる。日本の紋付の黒―あれはまず赤い色で染め上げて、それからさらに黒く染めるのだ。そうしないと、黒に厚味が出ない。痩せた黒になってしまう」というのである。

もう一つは、会田雄次氏の著書「日本人の意識構造」から抜き出してみよう。「日本文化のある一面は、他人の心を察するということに表われる。そのいい例がフスマである。フスマは非常に無防備なしゃへい物である。声は筒抜けだし、あけようと思えば、いつでもあけることができる。第一物騒である。外国人が、ふすまの部屋で寝ることができないのはその為だろう。ところが日本人はどうかつまり、日本人には、ふすまはしゃへい物であり勝手に開けてはいけない。又、声が聞こえてきても聞いてはいけないという、お互い暗黙のうちに了解しあった後にのみ成立するものである」と言う。

さて、長々と述べてきたが、最も大事なのは、この特質とナショナリズムの関係である。この民族的特質だけを持ってすべての事柄をナショナリズム問題に還元してしまうことは決してできない。それは極めて偏狭で独善的な考え方である。

つまり、ナショナリズムの問題はすぐれて政治的、経済的、教育的、そして民族的特質の問題なのである。ナショナリズムとは、社会の情況によって常に流動してきたのである。

いままでの日本の歴史のなかでナショナリズムというものが、どれ程多くの影響を国の政策から受けたことか。

わずか二十六年前まで、そうした奇形的ナショナリズムが日本中を席巻していた。それは終戦とともにすべて崩れ去ったかのように見えるが、形を変えいたる所で暗躍しているかもしれない。

第二章では過去のこの歴史を述べることによって国家神道の本質を探ってみたいと思う。もちろんこの章でも述べたように、国家神道にメスを入れることによって当時の社会情況をすべて説明したことにはならない。あくまでナショナリズムを考えるにあたっての一側面である。ただ言えることは、国家神道とは二十六年前までの日本を解明する最も重要な鍵であるという事実である。

国家神道に入る前に次のことを理解してほしい。つまり民族宗教と創唱宗教である。民族宗教とは一民族のみの宗教であり、特定の創始者はなく、宗教的イデオロギーも有しない、最も古い宗教形態である。この系列に入るのはユダヤ教、ヒンズー教、そして神道などである。この系列は、農耕儀礼的意味を持つアニミズム、シャーマニズムと結びつく。そして民族あるいは部族構成者個々がすべてその構成者となる。つまり、その共同体を脱出することはその人間の死を意味する。

一方、創唱宗教とは民族宗教を母胎として、創始者が中心となって布教する宗教のことである。例えば、仏教、キリスト教、マホメット教などである。これらは高度な宗教的イデオロギーを有し、民族あるいは種族を越えて世界に伝播していく。いわゆる世界宗教に成り得る資質を持っている。

他民族からの独立を！。インドネシア人を束縛している鎖にはブリテインと書かれている。しかし、この鎖は日本製だと彼らは気づく。――大東亜共栄圏

第二章　国家神道としてのナショナリズム

神聖なる虚構物
稚拙な宗教イデオロギー

一　原始神道

日本の原始宗教は先土器時代に成立する。当時はアニミズム、自然崇拝、死霊崇拝が行なわれていた。やがて社や祠が作られる。原始神道は多神教であり、それは自然（山、空、水などを神的対称とする）と人格神（イザナミ、イザナギ等）に別けることができる。

高　天　原

高天原とは、天皇の祖先神アマテラスオオミ神が主宰する天上である。その背景には高天原系、出雲系、日向系の系統を異にする原日本神話があった。

大和朝廷の神に対する出雲神の服従は、原始神道の神々が朝廷神に吸収序列化されていく過程を反映している。

朝廷神はアマツカミと呼ばれ、服属した諸氏族の神であるクニツカミよりアマツカミは高級な神であり、古代国家における現実の政治的、経済的な力関係を反映している。

こうして、天皇の祖先神アマテラスオオミ神は日本の最高神に高められていった。

二　皇室神道の成立

神祇制度が体形化されるのは八一〇年の「大宝令」である。つまり天皇家の祭祀を国家的な皇室神道として制度化した。地方的に祭られた氏神はそれぞれの勢力を反映して序列化を行い、また皇室の祭祀を全国最高の祭祀とする方針も決定した。この結果伊勢神宮は皇室家の氏神アマテラスオオミ神を祭る性格以外に皇室権力の象徴として全国神社最高に位置付けされた。

この経緯は、一氏族（天皇家）の氏神が、その勢力が全国的に拡大したことにより、全国最高の氏神に上昇していったことを示している。

また、当時は祭政一致が政治理念の基本とされ、それはマツゴモリと呼ばれた。その結果、国家権力は正当性と権威性を維持することができるようになり、かくして古代国家の確立がなされる。

三　幕末までの国家神道

この時代は、私達が問題としている国家神道とあまり関係はない。つまり、神仏習合、反神仏習合、本地垂迹説、反本地垂迹説等の時代で、いわば分裂集合の時代である。

そのまま皇室神道と直結した特異な民族宗教であった。幕末から明治初期にかけて激烈な排仏運動やそのあおりを食った民衆の「ええじゃないか」運動など社会は非常に乱れた。

このような情況の時、新政府は祭政一致の布告を出した。また、天皇の伊勢神宮への親謁（参拝のこと）、仏教への打撃政策、神祇官の設置など、国家神道の体制を整えていった。

明治四年、神祇省となり、ここに国民教化政策を打ち出す。教部省の着想は神道と仏教と民間宗教（天理教等）を一体として布教しようとしたものである。新政府最初の神仏判然令（神社の主体性を確立するため、神社と寺を明確に区別する法令）は、ここに崩れることになる。つまり、神仏合併布教である。

この結果、一般民衆を集めた説教会では、神道のイデオロギー的拙劣さが暴露されることになり、この機に仏教側は地歩回復に乗り出す気運が盛り上った。明治八年には国民教化政策は廃止された。

このように明治初期に始まった神道国教化は近代天皇制の枠内での各宗教の信仰の自由を容認する方向に向った。ここに必然的に起こってくる問題点として、国家の公的な祭祀としての性格を持つべき神道を、各宗教との関係においてどのように位置づけるかということである。

この結論として、政府は神道を体系的な宗教的イデオロギーを有した宗教ではなく、一般宗教と区別し特権的な位置を持つ方向へ決定した。

その確立のため政府は祭祀と宗教を分離し、国家神道は宗教にあらずという決定を下した。ここに実質的な国家神道が具現化する。

つまり、民衆から遊離した、そして形式的な国家宗教であった。

そして国家神道は第二次世界大戦を引き起こし終戦に導く起爆剤としてその威力を遺憾無く発揮するのである。

隠された歴史事実―朝鮮人、中国人に対する抑圧。日本兵に威嚇され怯える、大きな荷を背負った朝鮮人。

第三章　国家神道の思想

侵略戦争へのジャンプ
八紘一宇の思想

一　国粋主義

帝国憲法発布の翌明治三年、教育勅語が発布された。その背景には、天皇制イデオロギーを全国民に徹底させるため教育機関を通じて再教育を計ろうという考えがあった。

つまり明治初期の国民教化政策の再現である。この勅語のイデオロギー的基盤として、儒教教育による祖先崇拝、主人忠誠を家単位の範囲から国単位までの拡大解釈を行うことによって天皇の絶対性を確立しようというものである。

ここに大日本帝国が掲げた国体観念を抜粋してみよう「大日本帝国は畏くも皇祖天照大神の肇め給うた国であって、その神裔にあらせられる万世一系の天皇が、皇祖の神勅のまにまに悠遠のちより無窮にしろしめし給ふ。これが万邦無比の我が国体である云々」

つまり、教育勅語は天皇の大日本帝国を統治する正当性の立証であった。その物的証拠として「古事記」「日本書紀」は皇室のバイブルとして「神典」と呼ばれた。

千三百年前の神話が、ここに政治レベルでよみがえるのである。

この考えを徹底するため、政府は教育過程に神話を組み入れることによってその実をあげた。神話を疑うことはタブーとされ絶対真実であった。

この結果、選民思想、排外主義の高揚が起こり、後の侵略戦争への思想的温床の形成が成される。

日清、日露の戦争を経て神社は急速に軍事的性格を強めていった。

二　国家神道の完成期

明治末年から昭和初年にいたる期間である。この時代には主に神社の創建と序列化が定まった。

靖国神社

国家権力、あるいは皇室権力の象徴として靖国神社が明治十二年創建された。

靖国神社と言えば、非常に由緒ある古代から続いた神社のように感じられるが、実は天皇中心の国家神道を確立する上で、そのよりどころとして創建されたものである。

この結果、靖国神社は最高位の序列にのぼり、神国日本を鼓吹する上で絶大な力を発揮するのである。

つまり、天皇の命令による侵略戦争は聖戦として正当化された。また、戦没者は「英霊」として神の地位に上がり、靖国神社に合祀された。

現人神である天皇がこの神社を参拝することは、英霊とその家族には破格の名誉とされた。そしてその思想は、天皇崇拝と直線的につながった。

そして、この神社は尊い多くの人命を代償として侵略戦争ごとに雪だるま式に拡大していった。

植民地政策の神社創建

大日本帝国は、その侵略戦争の一環として植民地に神社を創建した。このことは植民地政策を露骨に表わしたものとして興味深いものがある。

例えば、一九一〇年、日本は朝鮮を併合した。この朝鮮に対する日本政府の政策は、まさに陳腐極まるものであった。朝鮮人に日本語教育を行い、朝鮮から朝鮮文化を抹殺しようと計ったのである。

また、朝鮮に神社を創建した。その氏神には古代日本人が、朝鮮を侵略した時の主謀者が成った。すでに日本領土となった土地に彼らは再び降臨したのである。もちろんこの政策は成功するはずもなかった。

大東亜共栄圏と民族主義

大東亜共栄圏とは、アジア諸国が欧米の国々による植民地支配から離れ、民族自決による独立を計るというものである。

第二次世界大戦において日本帝国主義は、アジア諸国への侵略戦争を大東亜共栄圏という美名のもとに着々と実行していった。つまり、アジア諸国の民族意識を扇動的に盛り上げ、その爆発的エネルギーを工作したレールの上に走らせ、日本の植民地下に置くというものである。

この工作は非常な効果があり、フィルピン、ビルマ、インドネシア等が次々と日本の手を借りて独立した。しかし、八紘一宇（昭和十五年の第二次近衛内閣のおり、かかげられたもので、「日本書紀」のなかで、神武天皇が即位するときに言った言葉。世界を天皇を中心とした一つの家にするの意味）に端的に表わされているように、アジア諸民族が次に直面したのは日本による植民地政策という事実であった。

日本中を動揺させ、帰国の様子はアポロ中継並みの高視聴率をあげた横井さんショック。しかし二十八年の歳月は、あまりにも長い。

第四章　現代日本の風俗と民族

細分化の思想
思想の選択こそ必要

現代日本の風俗を民族意識とのかかわり合いによって言えるのはある程度論理の飛躍になるかもしれないが、不可能不連絡な事柄ではない。

まず、戦前派と戦中派、戦後派に別けて、それぞれの世代の心情を把握してみる。第一に戦前派とは、その行動の原点となる観念が善悪は別にして明確であった。また、この観念は個々によって種々万別ではなく、ある程度の共通性がある。その原因としては、家長父制、あるいは当時の国の政策による画一的な教育、儒教教育の徹底などが考えられるだろう。

戦中派は、考える時間のない、強制された思想によって行動する時代であった。

戦後派、特に二十才前後の若者にとって思想とは、他人の意見に対して「ノー」と表現する思想であり、思想の多様化、価値の多様化の世代とも言えるだろう。

つまり、戦前、戦中のように絶対真理というものは存在しない。この意味において、多様化と言うより細分化と言うのが適切だろう。

確固たる支持を持った強力な思想が生まれない現状なのである。この様な情況の時は、人々が確固たる思想の出現を望んでいる時代であるということも言えよう。確固たる思想の出現。私達は、ここで厳しくその思想の真偽を見極めなくてはいけない。

付和雷同的に人々がその思想を信奉し、その下に平伏すような情況を私達は作り出してはならない。急進的、あるいは回顧的思想などファッショ的性格を帯びる可能性がある思想などは、民族意識とよく合体しやすいことが歴史的にもつまり、第二次世界大戦のドイツ、日本を見ても明白だろう。

参考資料

「日本の風土と社会」
「民族と階級」
「国家神道」
その他

（岡林健次）

5秒間で…
どんなものからでも
電子リコピーでOK！
電子リコピー サービスショップ
山元文具事務機部
シートもの、ブックもの……
どんなものでも、５秒間で複写してお渡しします。
書籍・楽譜・講義ノート・教材テキスト・テスト問題
高知市梅ノ辻八番十二号
TEL 代表 ⑬ 3101

JEANS' SHOP
NEVADA
KATAMACHI • KOCHI CITY
TEL 73―3550

足もとに
優雅な印象を……
新たな装いへのご招待
total fashion
fukusukeya
ふくすけや
SHOES-BAGS-ACCESSORIES FLOOR 2丁目ショールーム
ADULT FASHION ディオール ★ MYCAR SHOP MENS & LADYピーブル
YOUNG BOUTIQUE YOUNG HEARTダニエル ★ FAMILY SHOES大橋通り店

紳士服装専門店
お誂紳士服
高級既制服
男子専科…ヤングマンコーナー
＜土佐高制服オーバー指定店＞
廣松屋
大丸北口前 TEL ㉒ 2338，2339

趣味の陶器を沢山揃えております
依光陶美堂
高知市オビヤ町 TEL ⑫ 2321

中華料理
龍園
高知市梅ノ辻５７番地
電話 ㊸ 5271番

第二次世界大戦後の軍国主義化への動向

着々と進む準備
強力な財界の要請

現在よく日本の軍国主義化ということが取りざたされるようになってきた。現に中華人民共和国は、公前と日本の軍国主義化傾斜へ批判の目を向けている。軍国主義と一口に言っても、その本体は非常に複雑多岐に入り組んでおり、トータルな問題提起が必要な事柄である。この章では主に、終戦時の政策と現状における軍国主義発生の要因となる財界との結びつきについて書いてみたい。

一　終戦から今日までの総括

これから述べることは、少し近代史を勉強すれば明らかなことであるが、教科書には載っていないし、また授業でも説明されることのない箇所である。

一九四五年八月十五日、日本は無条件降伏し、ポツダム宣言には「日本国民を欺瞞し、これをみちびいて世界征服の挙にでるまでの過誤をおかしめた者の権力および勢力は永久に除き去られねばならぬ」と述べられている。

ここで一つ注釈を加えておかねばならない。つまり、第二次大戦当時は、二つの世界つまり資本主義世界と社会主義世界が表面上には協力して共通の敵に立ち向うことができたという事実である。無論、共通の敵とはファッショ独裁国のことである。しかし、ここに東西問題が介入してくると事情は一変するのである。

一九四五年、マッカーサーは、「日本の商工業の大部分に支配力を有する財閥コンツェルンおよび金融コンツェルンを解体するための政策は助長さるべし」と布告し「財閥解体」を宣言した。

しかしながら当初三三五社あった分割予定企業をつぎつぎに免除し、最終的には、三菱重工、王子製紙、日本製鉄など総計十二社をそれぞれ数社に分割するにとどまった。（細かく分割したのはウォール街にとって世界市場でのうるさい競争相手、つまり物産、商事だけであった。）

つまり、アメリカは終戦当初は日本に徹底的な敗戦の辛酸をなめらすが、将来は、資本主義社会、特にアメリカ資本主義社会の翼下に組み入れようとした打算的な考えがあったことは否定できない。

否定できないどころか一国の政策として、あの情況においては当然の行動であると言えるかもしれない。その端的な例として、財界人の公職追放が審議された時、GHQのクレスウェル大佐は「ポツダム宣言は地獄へ行け」と叫んだという。また、GHQの財閥解体課が「財閥保存課」とあだ名されたことも無理からぬことではない。こうして日本の独占資本の元凶は、そのまま温存され、今日それは軍国主義化への経済的基盤としての豊かな土壌となっている。

一九五〇年、朝鮮戦争が勃発。アメリカは、もはや終戦当時のような形式的、道徳的政策をかなぐり捨て、露骨に日本に再軍備の要求を迫るようになる。

つまり、アメリカ政府のお声がかりによる警察予備隊の誕生である。当時の人々は、この警察予備隊がバズーカ砲を持ち、戦車を走らし、ジェット機を飛ばそうとは夢にも思ってもいなかったであろう。

五十二年の日米安全保障条約により、保安隊の設置、五十四年の防衛庁の設置など雪だるま式に軍備拡張が行なわれた。

二　今日の問題としての再軍備

現在我国の軍事力は世界第七位（社会主義国含む）に伸上がっている。これをまかなう防衛予算も世界最高スピードで膨張している。

七三年から始まる四次防には、六兆になんなんとする莫大な金を投資することになる。四次防における重要な特徴は、今までの防衛は点の防衛であったが、四次防からは面の防衛、つまり攻撃的な防衛（？）に変わったのである。

愛知前外相は「日本の自衛能力はかなりのものである。自衛隊は憲法上海外派兵はおこなえないが、最強時の帝国軍隊にまさる通常力を装備した二十五万八千人の人員による極めて有効な本土防衛力を形成している」と、論文「日本一変動と伝統の運命」において述べている。

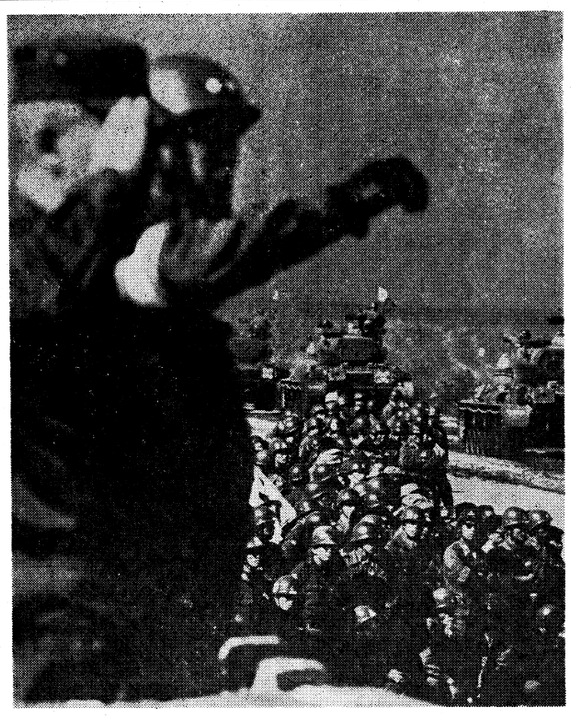
一九六九年十一月の佐藤・ニクソン両首脳による日本共同声明は安全の維持は日本の安全にとって極めて重要な要素である」という第四項の条文である。

つまり、自衛隊の海外出兵もあり得ない事ではないという事実。現在、自衛隊員が朝鮮語の勉強、あるいは朝鮮の地形にあわせた地上訓練を行なっていることはよく知られている。

去年、西村前防衛庁長官の「もし東南アジアで大災害が発生した場合、自衛隊をその復興の為にそこに派遣したい」という発言は、あまりにも無神経な発言だと言わざるを得ない。派遣がいつ派兵と変わるか何の保障もないのである。

それでなくても、アジア諸国、特に東南アジアの人々は、日本軍国主義復活に深い危惧の念を表わしているいま、かれらが民族感情としてどのような目を持って自衛隊を迎えるかは、もはや明白だろう。

新校舎1階の広告板に貼り出された防衛大学入学案内。国民と共に歩む自衛隊という美名のもと、深く国民生活に根をおろそうとしている。


防衛軍の幹部は、ほとんど旧帝国軍隊の経験者である。

三　財界と軍国主義

過去の戦争において、その戦争の元凶となるべき存在が政府と結びついた独占資本家にあったことは、すでに周知の通りだろう。戦争において、これら影の主役は、膨大な利益を吸い上げるのである。

財界と政府は明治以来、非常に懇意な関係にある。膨大な政治献金は、とびきり上等の特効薬なのである。

このような情況であるから「財界人は鵜匠（うしょう。うかいを職業とする人）だ。（政治家に）食べるだけ食べらして適時に吐き出させばよい」という財界人の発言が堂々と通ることになる。

経済競争が一層はげしくなるにつれて、財界からの軍備強化の要請も、それにつれて跳ね上がってくる。例としては、中近東の石油の大半が通過するマラッカ海峡確保のために、海上防衛力を増加しようという「マラッカ海峡生命線論」兵器工業会会長、三菱電機社長大久保謙氏の「防衛費をフランス並に国民総生産の四％程度に引きあげよ」という発言。四％といえば、七五年度水準の予想から言えば、なんと五兆七五〇〇億円となり、一説には「日本の現状から言えば核兵器でも買わないと使いきれない」とも言われている。

このように財界では強力に、しかも執拗に軍備強化を政府に要請してくるのである。

次に、先進国が開発途上国への一助とするための美名のもとに行なわれているのが「経済援助」である。

日本の経済援助で顕著な特長はその援助の大部分が東南アジアに向けられているという事実である。それには二つの大きな原因が考えられる。第一に、東南アジアは豊かな資源と豊かな人口を持ち、潜在的な輸出市場であるという事実。第二に、これらの地域は民族闘争がいまはげしく燃えている地域であるということ。

つまり、いつ何時革命が起こり共産政権に変化するかもしれない可能性が多分に民衆の内部に蓄積されているということ。従って、弱体な反共政府へのテコ入れによって東南アジアが共産化するのを防ぐ、いわば政治的意図による経済援助である。

事実、一九六五年インドネシアで、アカ狩りで有名なスハルト右翼政権がクーデターによって成立した。これを見た日本政府は、六六年の「緊急援助」を皮切りに大幅な援助を行なっている。

私達は「加工貿易を行って国益を上げている国において、今までの歴史において、強大な軍事力を後楯に持たなかった国は存在しなかった」という事実に目をそむけてはならない。

防衛庁受注企業上位10社
69年度（単位 億円）

会社名	受注額
三菱重工業	701.4
川崎重工業	214.0
石川島播磨重工業	191.7
三菱電機	113.7
日本電気	69.0
東芝	47.5
日立製作所	38.3
小松製作所	36.4
日産自動車	28.2
伊藤忠商事	23.8

学校訪問記
一年生から専門
落第生の多いのが悩み

十一月十一日、木曜日、高知空港のすぐそばにある高知工専を訪問した。遠路自転車をこいでようやくたどりついた。正門をくぐってまず感じたのは、広い広い敷地に校舎があってうらやましいということだ。平日は午後四時十分までで、まだ授業が行なわれていた。まず、工専について話をうかがった。生徒総数は七百五〇名。女子はわずか二十八名である。そのために女子でも体育の授業で剣道か柔道のどちらかを選択しなければならないなど、女の子扱いは、してもらえないということである。専門科あわせて六十名程。学生五人に先生一人の割合。わが校は三十数人に一人と、相当差をつけられている。少し贅沢と言えよう。

科目数が多くて五年生だけ二十四～五課目である。外国語は英語の他にドイツ語が文部省の規定になっているそうであり、大分生徒を悩ましているとのこと。入学した時から、いきなり専門過程に入り、機械・気象・電気・化学・土木の各科に分かれて、途中から科の移動はできなくなっている。その点、かなり厳しいが、又一つの科に集中できる。入った早々に普通高校の三年分をやってしまうので、進み方が非常に速い。それで他の勉強があまりできないとも言っていた。

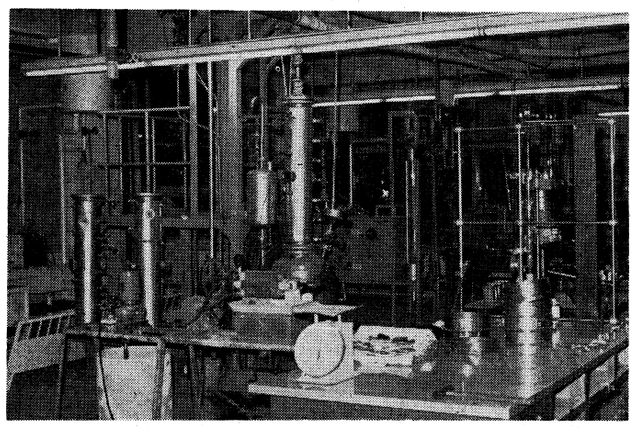
就職条件は良く、百二十～百三十名の卒業者数に対し五～十倍の会社、それも県外の一流会社からひっぱりだこで、賃金も大学卒業生並だそうである。そのため、生徒の間に勉強をあまりしない生徒が多いと、ある先生は嘆いておられた。また、専門過程の時間数は大学より多いが、専門が複雑であり、先生にもよくわからないとのことである。だからかも知れないが、落第が多く、何と学年の1/4ぐらいが進級できず、結局は入学時の六十％ぐらいの要領の良い人しか、順調に卒業することができないと言っていた。

この学校の創立は、昭和三十七年私立高知学園で発足し、実質に国立となったのは、三十八年四月で、三十九年に南国市に移転したそうである。

生徒会の実態は本校と同じようなもので、あまりたいした事はなく、立候補者がないなどやる気がない。文化クラブなど部の数は三年が一番のんびりしているとのことであった。

その後、寮へ入った。この学校は、県下から集まってきて、また、学校が辺地で交通費もかかるなどの理由で、一、二年は全寮制で、三年以上は希望者という事だそうだ。一部屋四人。寝室と勉強部屋が別れていて、さほど狭くないようす。机、ベッド、布団に至るまでの備品は、ほとんど備え付けになっていた。寮生は、本と必要なものだけを持ってくればいいということであり、かなり楽しそうに生活していた。

生徒に話を聞くと、方向を早く決めすぎて後悔している。というように言っており、このような生徒のいることは、三年間で大学を受ける人もいるということで明らかである。しかし、この学校を総体的に言うと、深く研究できるすばらしい学園である。


設備の立派なことは本県でも有名

第六章　トータルな問題として
正念場のナショナリズム論争
風土的概念の再検討を

私達の教科書を開いてみよう。ほんの一握の人々にとって行政上あるいは教育上不利益となるものは極力削除されているのではないだろうか。

朝鮮人、中国人に対する人間性を無視した抑圧は、第二次世界大戦の真の意味とはいった何なのか。これらはどこにも載っていない。中華人民共和国の幼年向きの教科書には、日本の四次防の詳細な予算が印刷されていると言われる。

この章では総括も含めて、現代ナショナリズムの、ごく簡単な現状説明と、ナショナリズムと階級性との関係について書いてみようと思う。そして私達が、どのようにナショナリズム問題を分析し認識していくべきなのかを考えてみたいと思う。

（一）試練の現代ナショナリズム論争

まず、神話復活の問題がある。過去の日本人が歩んできた歴史を正しく知る必要があるというので復活したのであるが種々問題点を含んでいる。教育者としての教育方法も難しくなるだろう。また復活を決定した政府の文章化されていない意図、あるいは政府の思考型の現代とのズレも憂慮しなくてはいけない。

いずれにせよ、ここで私達が明確に認識していなくてはならない事は、社会科という学問に対する定義である。この学問は、社会科学という言葉に端的に表わされるように、歴史に対する客観的、科学的視野を養う為に必要ではなかったのか。この点が欠落した社会科教育は無意味ではないのか。

次に、靖国法案に関しての問題これは、自民党議員より提出された議案で、憲法に抵触させないよう、靖国神社は宗教団体にあらずという詭弁のもとに、かつての「英霊」の偉業を、靖国神社を国家管理にすることにより、後世まで伝えようとする主旨のものである。この背景には、強力な圧力団体である全国戦没者遺族会の存在がある。

靖国神社が宗教団体にあらず、という詭弁は、明治政府が、国家神道は宗教にあらず、としてその地歩を確立した経緯と酷似する。「英霊」は再びよみがえるのである。昭和四六年の通常国会に提出されたこの議案は野党の激しい反対にあって否決されたが、また何時上程されるかもしれない。

次に、去年の六月答申された中教審答申である。中教審は今までその体質が古すぎて斬新な未来教育は期待できないと言われてきたが、森戸中教審会長の退陣の花道として作成されたのがこの答申である。答申では、個人能力の育成という美名に隠れて、産業界の要請に応ずべく、高等教育の細分化を打出している。

この他にも、出入国管理法、沖縄返還協定、あるいは日本中を動揺、興奮させた歴史の生証人、横井正一さんの帰国など、現代ナショナリズム論争は試練の時代へ突入したと言うべきだろう。

さて、ここでナショナリズム問題が一層本質に迫ってくるように感じる。私達は再び原点へたち戻らなくてはいけない必要がでてくる。つまりナショナリズムという表現における言語的定義づけである。この点に関して素通りした、ナショナリズム研究文献がいかに多かったか、逆説的に言へば、この事実は、現在のナショナリズム論争がいかに低迷しているから如実に示している。

（二）民族と階級

さて、ナショナリズムという言葉は、一応次の三つに訳すことができるように思う。つまり、国家主義、国民主義、民族主義である。日本においては、この三者の意味が極めて曖昧に使用されているように感じる。事実、ごく一部の人種（アイヌ等）を除けば、日本は一民族、一国家として成立している。

この三つの違いを明確にし、再び総合する作業が当然必要となってくる。これは、極めて難しい作業だと言わざるをえない。これがまさにナショナリズム問題へ迫りうる最初の壁だからである。

結論的に言うなら、民族主義における民族が母体であり、その社会における指導的階級が主体である、ということになる。民族と階級性との関係について、高島善哉氏は「民族の中にあり、それ自身が民族の構成員でありながら、その民族を主体的に引っぱっていく力を持っているもの―それは階級である。階級こそ民族と世界を結びつけるものであり、民族の民族性を国際性にまで高めうるものであり、その意味で階級こそ主体である」と逆べている。民族主義的ナショナリズムこそ、現代におけるナショナリズム問題の核心と言うべきであろう。

（三）マルクス主義と民族主義

確かに、今までの歴史を見るにその時代のナショナリズムは、その時代の支配階級によって規定されて形成されている。ナショナリズム問題がすぐれて政治的問題であるという原因もここに一因があるからに他ならない。

それでは、マルクス主義者が言うところの民族の定義、あるいは民族主義に関する説明は、まさに的を得ているのであろうか。

「民族とは、地域、言語、経済、生活、文化の共通性と、これにもとづき形づくられた人びとの心理の共通性にしたがって、歴史上にうみだされた、人間の強固な集団のことである」（レーニン）また「現在ナショナリズムなるものが存在する事実は、まさに支配階級、被支配階級と搾取が現実問題として存在している肯定事実となる」と私が知りあった、トロツキスト系の大学生は饒舌に話してくれた。そして「労働者は祖国を持たない」というあまりにも有名な資本論の一節。

彼らの目ざすインターナショナル的共同体（共産社会）においてナショナリズム問題を彼らはどのように処理しようとするのであろうか。国家の消滅、階級の消滅、労働者そのものが主体の世界においてはナショナリズムも死滅するのだろうか。この点に関するマルクス主義文献はあまりにも貧弱な感じがぬぐいきれない。

もっとも、マルクスの時代において、社会主義と民族問題の関係を論ずるのは、あまりにも時が熟していなかったとも言える。それは丁度、個人が社会の一員となったとき初めて真の個人を自覚すると同じ理屈なのかもしれない。つまり民族問題に関する分析は今後のマルクス主義者達の大きな課題であるわけだ。

いずれにせよ、現在のマルクス主義は、民族問題を政治手段（例えば南ベトナム民族開放戦線等）あるいは方法としてしかとらえていないようである。確かに民族主義は、歴史的、社会的な側面を持っているが、それで全てではない。つまり、民族主義とは、自然発生的、非社会的、風土的な不明確な側面をも持っているのではないか。

「労働者は祖国を持たない」という一節は、労働者に祖国はいらないという意味ではない。その時点において搾取されている労働者は歴史的、社会的国家の主体ではないということではないだろうか。

コミュニストは決してコスモポリタンではない。コスモポリタンには、およそナショナリズムについての感覚をまったく持ち合わせていない偽ヒューマニズム的な無国籍者が多い。「コミュニストは最も熱烈な愛国者」でなければならない。この場合の愛国者とは、彼の生まれた風土を愛し、文化的遺産を愛し、民衆を愛する人間の意味であり、決して偏狭なそれではない。

コミュニストがナショナリズムについて話しはじめると、すぐインターナショナリズムに話を飛躍させる性癖があるのは、愛国者としての意識が欠落しているためではないだろうか。各国のナショナリズムの意識の上に立ったインターナショナリズムこそ真の共産世界をつくる上での強力なバネとなるのではないか。

この意識が欠落しているために共産圏で起きたイザコザは年々増加している。つまり、中ソ問題、チェコ侵入、コメコンにおける各国間の利害の衝突などである。

さて、私達にとってのナショナリズムとはいったい何なのか。少なくとも何から始めなくてはいけないのか、これは明白だろう。それは、まず私達の祖国日本の風土文化、人間をよく理解し、愛することから始めなくてはいけない。これが私達のナショナリズム問題理解への第一歩だろう。

川村時計店　高知市帯屋町　TEL 22－0121
レコードの川村　高知市帯屋町　TEL 75－5271

実績なきところに信用なし！　本年度より全塾（予備校塾とも）入塾テストなし、面接で入塾許可中！　実績を誇る土佐塾で学ぼう！
開設2年度（和46春）の成果発表！　予備校玄関に全合格氏名掲示中
主要大学合格者例
ことしも東大 京大 神戸 東北 北大
岡山医 広島医 徳島医 三重県立大医 弘前大医 長崎医 鳥取医 京都府立医 新潟医 山口大医等
有名国 公立大合格93名！　医学部合格23名（国立11名、公立3名、私立9名）
早、慶、同など有名私大合格240余名！総合格数330名突破！　地元高知大・女子大合格27名！
開設初年度（昭45春）の成果発表！
主要校合格者例
東大 京大 阪大 名大 東北大等有名国・公立大に50余名合格！
医学部11名（国・公立8名 私立3名）を含む理系合格100余名が光ります！
早・慶 上智 東京理 同志社 関学 関大等有名私立大に150余名合格！合格総数200名突破！
以上は4月4日現在判明分の成果です。続々朗報が来ていますので合格数はまだまだ増加するものと思います！
予備校第一回生130余名のあげた成果としては誠に驚異的なものと信じます！
他多数合格！詳しくは予備校玄関に掲示中
他多数合格するも割愛
（塾生のみの氏名発表 通信生、講座生等を含まず。）責任ある合格者氏名を毎年新聞紙上に発表してきたのは土佐塾だけです。
実績が断然違う！
割可 学認 公認
土佐塾予備校
〒780 高知市山田町西詰　土佐塾はりまや教室内（高知橋南東50メートル）電(83)1065(82)9676
きめ細かなコース編成！
A 国公私立総合受験科 各40名
B 国立 理系受験科 60名
B 医系受験科
C 国立 文系受験科 60名
D 私立 大学受験科 各30名
全日制
現役で合格するためにこそ学ぼう！
夕刻 高校 初級コース 40名
中級コース 40名
大学受験コース 40名
現役合格48名（s.46春）国立大、早慶等有名私大合格者もグングン増えています！

文化部合同発表会開かる

まずまずの成果を修める

昨年末〝文化祭を挙行しよう〟という執行部からの案は、生徒会に圧倒的多数で支持された。しかし、その後職員会では準備期間が短い文化部にまともな展示ができる力があるかどうか、などの理由が上げられ、あっけなく否決された。しかし盛り上がってきた文化部その他に対してその詳細は何も説明されていない。

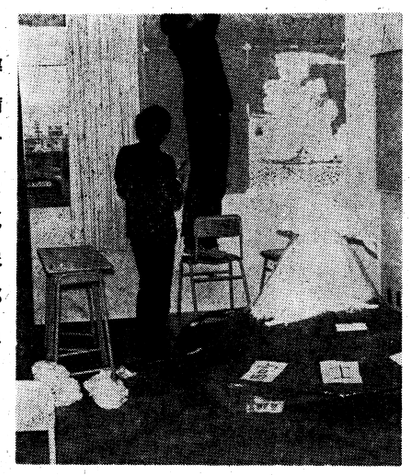
また一方では、文化部や同好会の活動を一般生徒に知ってもらおうと、年々衰退していく文化部の現状を克服するという理念のもとに文化部連合会と称する会が発足した。

そして、その会の最初の活動として、文化部独自で合同発表会が催された。しかし発表会までに、いろいろと問題も起こった。その障害の中で、満足のいけるものは少なかったが、来年の文化祭を成功さすためにもこのような文化部の発表の機会を多くもつことが必要だろう。

十の部が参加禁止

〔書道〕中学生の作品が多く、中1～高3中山君まで22作品あった個性的なものは高校生と顧問の先生といった感じだ。

〔気象〕各方面にわかりやすく書かれている。模型などもその助けとなっている。内容は、雲について、台湾ほうず、台風、暖冬寒変、雷について、低気圧の構造、気象雑話「かまいたち」など。



準備する気象部員

〔音楽〕女声合唱、ピアノ独奏、独唱、混声合唱、全員合唱が行なわれた。「虹と雪のバラード」を参会者全員と歌うなどして、雰囲気を盛り上げていた。会場は満員の聴衆でふくれ上がった。

〔囲碁将棋〕棋聖戦決勝戦、希望対局、盲将棋、先生対生徒などを行なった。将棋や囲碁好きの生徒が集まっていたが、生徒の入りはもう一息というところ。

〔英研〕外国ものの音楽が流されている中に早口ことば、笑い話、長い単語などが展示されていた。内容もユニークなものが多く生徒の関心をひいていた。

〔茶道〕例年通り茶会が催された。マンネリ化がめだち、茶道についての展示を行なったなどの今一歩の工夫がほしかった。

〔ギター〕前回よりも曲目は少なく10曲あまりだが、内容は練習の成果が表われ充実していた。聴衆も前回に比べ少なかった。

〔園芸〕展示が少なく、作品を投票によって各クラスに配った。

〔華道〕書道と共に作品を展示したが、誰もいないのは寂しい。

〔天文〕教室の半分をくぎってプロネタリウムを行なった。

今年度になってからの文化祭の問題を拾ってみると、一学期は執行部から〝文化祭を年一回にしよう〟という案が出されたが生徒議会で否決された。二学期になって再度新執行部からその案が出され生徒議会を圧倒的多数で通過した。しかし、職員会議では〝準備期間が短い〟などの理由のため否決された。

そこで文化部連合会は独自で合同発表会を行なおうと準備を始めた。この発表会は、各部、同好会とも文化祭くらいの規模で開く予定であって、参加予定は二十のクラブであった。しかし、特活部によって十に半減されてしまった。その理由としては「顧問に連絡をとってない。手つづきは顧問→特活部→校長という順で申請する。だから顧問からの連絡のない部は校長へ申請できないので認めることはできない」しかしこの理由は中途半端であって、非常に消極的な態度である。文化部の活動を理解しているなら前向きに協力してくれるはずだ。ある文化部員は「だいたい学校は文化部の発展を考えているのか。文化部にもおちどはあったけれど、そこは手をとり足をとり教えてくれるのが特活部の仕事であるはずだ。現在、文化部は低迷気味である。その理由はいろいろあるが、学校としてはこのまま見捨てる気だろうか」と残念そうに語った。

低迷した文化部…

文化部連合会発足す

現在、我校の文化活動は低調の一途をたどっている。中に活発な部や同好会もあるようだが、一般生徒には、殆んど各部の活動というものは知られていない。

文化部や同好会の活動を一般生徒に知ってもらおうという目的でこの会は結成された。現在、提案者である元気象部の溝淵君（二〇）が文化委員長をつとめている。彼は次のように語った。「現在の文化部の状態は、まじめな文化部もあまりないし低迷気味である。それでこの会を発案しようと思った。しかし、統率機関のようなものでなくて、部間の話合いをまとめたり積極性を促すようなものにしたい。現在としては文化部に多くの発表の機会を与えて、土佐校における文化活動の向上をはかりたい」なお、この会の組織は委員長の下に副文化委員長二名、書記二名、広報一名、監察二名の役員があり、主に文化部関係者から選出される。現在のところ、この会の活動方針は次の六つに要約される。

▽各部の活動状況を校内に知らせる。

▽文化祭以外に文化部の発表会を企画する。

▽文化部間の友好を深めるために親善会を開催する。

▽文化部間の合同活動を実現させる。

▽文化部間の問題解決の場とする。

▽同好会の活動いかんにより、良ければ連合会の名をもって、その同好会の部昇格に協力する。

文化部低迷と言うことは、一般によく言われる事であるが、このように文化部全体が一つにまとまり現在存在している問題に団結して向かっていけば、そのようなことは聞かれなくなるだろう。ただ、同会の活動もまだ軌道に乗らず文化部合同発表会を開いた程度で、文化部の前途の多難を告げている。そのためにも一般生徒に、文化部の活動を理解し文化向上のために協力することが望まれる。

おめでとう吉本先生

元気に喜寿迎える

土佐校職員中で最古参、県学校関係者中でも最古参に属する吉本先生がこのほど喜寿（七十七才）をお迎えになった。そこで二十二回生が中心となり、一月三十日城西館で祝賀パーティーが開かれた。

はじめに、浜田義文さん（中央病院小児科長）が「吉本先生、喜寿おめでとうございます。卒業以来三十年の歳月が流れました。かつての紅顔の少年も頭髪とみに疎んとなったものも多いのです。

昔日を振り返りますとなつかしきことのみであります。少し前かがみの姿勢で噛んで含めるように数学を教えられた先生の教壇上の姿が目に浮びます。前列に並んだ悪童どもの頭上を飛び回ったあの長い竹の鞭は今も健在でしょうか。あの愛の鞭の長さがもう少し短かかったらと願った者もありました」とユーモアたっぷりに祝辞を送り、なごやかな雰囲気になった。

47年度予算決まる

四十七年度の各部予算を決定する予算会が二月十日から二十三日にかけ六回に分けて開かれた。

例年どおり、小委員会が構成され、資料の収集や小委員会案の作成を行なった。その案は〝あくまでも各クラブ活動に絶対必要なものを優先し、長い間使えるものは買い変えをしないで修理費を出す〟という基本方針に基づいて作成された。その際、委員会の手違いがあり、また多くの修正案が可決されたこともあって、予算はふくれ上がり、当初二十万円の予定であった特別費が約七万円に削られた。このことについて小委員会会長の野本君は「各部の補助にあたる額が予算に繰りこまれたのだから、以後補助はできない特別費七万円はクラスマッチなどの運営にあてます」と語っていた。

この会については、一応順調に進んだが、数回出席委員が少なかったことがあった。そのため議長副議長が各ホームに直接出向いて委員に代理を出席させるなど、開催最低人員の三十九名を確保するために苦心した。

47年度各部予算決定額

文化部	47年度	46年度	運動部	47年度	46年度
映画部	9,120	12,000	空手部	10,900	9,700
園芸部	0	13,750	弓道部	34,348	54,100
英研部	9,000	5,000	剣道部	69,500	52,000
音楽部	16,750	7,095	柔道部	27,000	89,000
化学部	42,032	29,386	サッカー	108,440	121,920
茶華道部	9,900	9,300	バンド部	78,400	61,000
写真部	8,900	18,000	卓球部	79,840	53,760
書道部	35,000	41,750	硬庭部	67,210	42,400
新聞部	150,075	110,500	軟庭部	57,950	51,600
ブラバン	178,000	140,000	登山部	18,810	24,800
図書部	4,680	1,970	バトミントン	79,880	66,550
P.E.C	1,870	2,500	野球（高）	283,600	246,890
美術部	21,800	39,750	陸上部	89,080	97,600
物理部	29,000	40,000	野球（中）	48,920	39,940
文芸部	84,000	40,000	バスケット部	145,360	123,100
ギター部	4,830	……	バレー部	43,120	49,218
放送部	17,880	46,500	水泳部	51,800	67,720
気象部	10,490	8,740	執行部	68,460	58,400
応援部	660	1,000			

編入中三 三十名の大量編入

高い競争率

去る二月十七日と十八日の両日にわたって、高校入試が行なわれた。今回は公校の競争率が低いせいか、定員六十名に対し百三十八名の志願者があり、二・三倍と例年より少し高い競争率となった。そのためか受験生達の顔に厳しさが心なしか感じられた。

またこれと並行して、中二編入と、〝金集め〟と噂される問題の中三編入が行なわれ、中二は三名の定員に三十七名の志願者があり十二・三倍もの競争率、中三は三十名の定員に六十六名の志願者があり、二・二倍の競争率だった。中三大量編入については、現在の中二が定員二百四十人と他に比べて六十人少ないためである。

こういう声に対して西野校長補佐は「現在中二は六十名少なく、高一になるまでに六十名補充しなくてはならない。今回の編入試験はその一環として、まず三十名を学生だけではなく内外の学者研究者、芸術家の交流の場にもなっていた。この寮の生活の原理は要約すると次のようになる。

1. Life Together means love and respect. For those who are different.
2. Life Together allows. For diversity and runs counter to conformity and uniformity.
3. The basis of Life Together is Life itself.

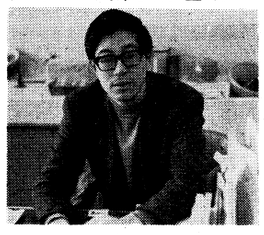
フロリアンがこの寮にやって来るや、奥さんとの例でもわかるように、人一倍強いLifeを持ち合わせていたが、まるきりTogetherのない人であったので、たちまちにして種々の紛争の中心人物になってしまった。真夜中にタイプを打っては隣の部屋から怒鳴りこまれ大喧嘩。女子来訪者との面接は居室で行なわないこと、という規定にそむいて、一問着といった調子であった。

しかし、彼は彼なりに努力していたし、私達も恰好の材料が現われたとばかり、おおいに、愉快に喧嘩をしていた。

とにかく、絶対後に引かず、言ったことは必らず実行した。それが頂点に達したのは「自分は日本人になりたい」と言いだした時だった。鼻の高いのと、煩の眼ゝみのないのが気に入らない。ついには整形手術をしてしまった。私達は、まだ奥さんとのことがあとに残っているんだな、との結論に達したが、彼が何を考えていたか直接聞く機会はなかった。

私が京都を離れた後、彼も日本にいなくなった。

その写真を、光を、みたとき、あの時の寮にいた多くの人達のことが思い出され、改めてLife Together について考えさせられた。



先生出番です

フロリアン氏のこと

昨年、図書新聞を何とはなしに見ていたら、「イメージの狩人達」の欄にフロリアン・シュタイナーという懐かしい名が見い出だされた。そこには女の持ったランプの光を強烈に寓意化した映像があり、その作者の紹介文が載せられていた。

彼に最初に会ったのは、確か私が大学の三年の時で友人につれられて家に遊びに行った。ヘンリー・ミラーが知人だという彼の部屋は一面奥さんのヌード写真が飾られていて目の置き場所に困った。その時期の彼はあと一か月で奥さんと離婚する予定で精神的に相当まいっていたはずだが、あと一か月しかないから、その間仲良くやるんだとか言って、まるで新婚夫婦のようにに私達の前でも、たいしたものであった。奥さんはブラジルの日系三世、彼はスイス国籍のイタリア人で多分にコスモポリタン的な雰囲気を持っていた。特に彼は天衣無縫というか、幼児的というか非常に個性的な性格で結局愛情はあっても共同の生活をするのが、奥さんには耐えられなかったようであった。その後数回、チェスをやったりして遊んでいたが奥さんがブラジルに帰って一人になってからしばらくすると、私の住んでいた寮に来ることになった。

"House der Begegnurg" is a house where men from different continents and cultures, on different social strata, religions and outlooks live together. The house members face realistically the differences of national, cultural and religious background. It is a "House of Encounter" coits name "House der Begegnurg" indicates. It is an experimental training place for peace, which is not merely basence of war, a trainig place for the construction of a new form of society necessitated by the demards of counter to conformity and uniformity. For the world of tomrrow.

(PRINCIPLE AND PURPOSE の前文) いささか長い引用になったが、私の学生時代七年間の生活の場がこの "House der Begegnurg Kyoto" であった。今から約十五年前スイスのDr. Werner Kohler（ハイデルベルグ大学神学教授）が日本人学生数人との共同生活を始められ、それを基礎にして、一九六五年に新しい学寮を建てられた。そこは、

〝生きた英語を〟

LL教室ついに完成

新校舎の建設に伴ってかねてから期待されていたLL教室が、中央塔の三階に最近完成した。この教室は六十人を収容でき、各人にテープレコーダーとヘッドフォンが備えられた机が用意されている。またレコードのためにステレオを、ほかにも教材提示装置があり、これらの購入にかかった費用は約八百万円。

この教材提示装置とは、固定された小形のテレビカメラが教壇にあり、先生の持っている図や文がそのまま室内にある四台のテレビに写し出されるもの。これは高校生の復習などを能率よく行うためにあるという。それにこのテレビには、近くVTRを設置する予定。

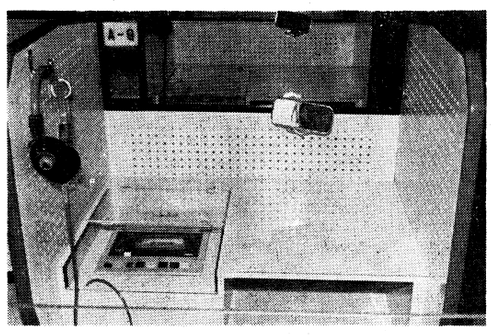
この教室の係である廣谷先生は「LL教室は耳と口の訓練の上で時代と共に必要になってきており新校舎の建設と同時に計画されたものだ。我校が進学校である以上単なる英会話ではなく、本物の英語を〝耳にふれ、口でまねる〟という言葉の研究を目的としている」と述べられた。

LL教室にある機器はすでに何回かテストを済ませているが、授業に使われるのは、教材の関係で来年度からになっている。LLの教材をどのテキストに合わせるかは、まだ決まっていない。

この教室が中学・高校を通して平等に使われるなら、1クラスにつき週約一時間程度となる。

高知市内で既にLLを完備している学校は、高知大学、高知女子大、西高校、高知商業高校、附属中学であるが、弁論大会などでは、やはり他の学校と比べて発音が良いという。

今後、土佐校がこの分野でどこまで発展するか、興味深いところである。



ダベリング不可能の新兵器

ＬＬカセットを組み込んだ机

チャリティーコンサート

まずまずの成果

去る十二月二十六日、本校インターアクトクラブ主催によるチャリティーコンテートが市内本町の高新ホールで催された。

同クラブは六十八年六月に結成され、社会奉仕や国際理解を中心に活動してきた。このコンサートはその活動の一環として毎年開かれ、今回で第三回を迎える。

当日は晴天に恵まれ、開幕時には約千人の観客が会場を埋めた。同インターアクトクラブ会長の挨拶のあと、一回目から登助出演している高知フラワーソングクラブの混声合唱で開幕。そのあとセンスター、みっつのとびら、本校吹奏楽部、同コーラス部と続いた。

演奏と演奏の間には松森君（2H）の巧みな司会に場内笑いが絶えず、また飛び入りがあるなどしてコンサートは和やかに進行した。

次にASAバンド、トウドの演奏があり、続いて今回初出演の県庁ジャズバンドが演奏の最後を飾った。そして、会場全員で「風」を歌って四時間のコンサートの幕を閉じた。

このコンサートについて、同クラブ会長の西岡君は「今回は部員がほとんど初めての人で、準備に手間取った。また出演者が多くて時間が長すぎ、例年と同じ趣向になったのであまり盛り上がらなかった。来年はもっと短時間で内容の濃いものにしたい」と語っていた。また観客の一人は「楽しかった。でも欲を言うと新しい趣向がなかったようだ。去年とあまり変わっていない。やはりこのコンサートの目的を達成するには、新鮮なおもしろみを持たせて観客をもっと集めることが大切だと思う」と言っていた。

なおこのコンサートの収益約二十万円のうち十五万円は県社会福祉協議会を通じ香美郡土佐山田町の白ゆり授産所に贈られ、残りは同クラブ費として学校へ納めることになっている。

二十名でスタート

囲碁将棋同好会できる

昨年の十二月、囲碁将棋同好会が結成された。この会は現在の高一有志が特活部に要求して、これが校長先生に承認され、正式の誕生が決まった。

現在、会員数は約二十名で水曜日と土曜日の放課後、総当たり順位戦やトーナメントを行なっており、なかなか活発である。また時には会員以外の生徒や先生が対局に来ることもあるようでなかなか評判とのこと。将棋の方は女子に恵まれていないが、囲碁の方は女子も多い。現在部室がないため、一Hの教室で活動しているが、会員は部に昇格して部室を与えられることを希望している。

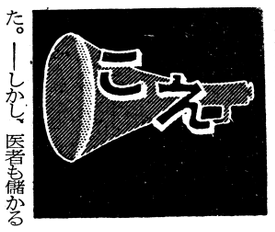
【会長の話】

現在全国の高校生の囲碁将棋はめざましい発展をしているが、土佐校としても個人より団体を中心としてよりよい活動をするためにこの会をつくることになった。これからはまず会員全員が、初段を目標として定石や専門棋の棋譜を研究して、できれば解説などを特集として発行し、みんなに読んでもらいたい。

会長は一Hの渡辺君で、顧問は西田先生である。同先生は修学旅行中に三月までの約束で顧問になるようにたのまれて、一時的顧問になっただけだとのこと。四月からは正式の顧問が決まることになっている。

もうかる職業

自分の将来の職業、そのための大学を決めるとき、生活の安穏のためのみを考える。そんな者の多いことに驚く。「夢」と呼ぶべきものを持たない者等、自分の向かっているものが空虚であることに気付かぬ者達。僕らは彼らをさげすむ。医者は儲かるだろう。技術者には安定した生活がある。しかし、それ故に、そんな職業につこうとする奴らには呪いあれ！。医学部へ行く、それもけっこう。しかし、それがイスに深々と腰をおろし、女の尻を撫でている自分の未来を想い描き行くのだったら、親に言われて、仕方なしに行くのだったら、君はさげすまれても仕方ない。貧しくてもいいじゃないか。豊かな生活、高い地位、そんなものに、今から執着する奴は馬鹿だ。夢を持て、僕らは若いのだから。こういう言葉は幼いロマンチストの為にだけあるのではない。現実の中にも常に「夢」を持ち、それに向かって邁進している者の為にあるのだ。世の中はそんなに甘いものではない。その通り、グロウ。



吉本先生は日頃から、礼儀、授業ともに厳しく、恐れられているが、一方〝カマス〟と呼ばれ親しみも持たれており、喜寿には誰もがお祝いの気持ちをもっている。先生の何よりの思い出は、勲五等瑞宝章を与えられた時のことで、宮中の西之間で天皇陛下直々に「日本国天皇は吉本要を勲五等に叙し、瑞宝章を授ける」とのお言葉を賜わったこと、またその時、次男の孝行で佐藤総理の「仁以為己任」という書をもらいうけることができたことだ、という。

吉本先生、喜寿おめでとうございます。今後ますます御健康で土佐校生を悩ますことをお祈りします。

私は知らないが、しかしだから、と言って妥協ばかりしていたら、心のしんのしんまでじじむさくなっちまうぞ。

一つ実例をあげよう。ある男――昔、男ありけり。が――俺は文科系へ行きたいとどなった。――しかし、医者も儲かるし、大病院たてて、治りょうは他の奴にまかせて、自分は遊びまわる。いいなあ。二号、三号、四号と女を囲って、うひゃあ――。

彼は可哀そうな人である。

ここで思う。自分の将来を決定する時、親の言葉や金のことにまどわされる奴は低能である。親が医者だから……中一の時からそれだけですでに将来を決定していた者。可哀そうな人。何か自分の好きな、やりたいと思うようなものがないのか。中学、高校時代は、そんなことを考え、つくる時代ではないだろうか。くたばれ、いじきたないじじいの心。

（ＩＳＭ・Ｋ）

スポーツ

バトミントン

2月11日（金）の建国記念日にバトミントン男子新人戦が潮江中と県民ホールで行なわれた。

この試合で男子ダブルスは、一位二位四位とほとんど首位を独占した。優勝は高一の岩田・小村組準優勝は同じく美馬・中瀬、四位は山下（高一）島本（中三）組であった。またシングルスでは二位に岩田君が、四位には小村君が勝ち進んだ。

バスケットボール

12月21日～23日にバスケット新人戦が県民ホールで行なわれた。

本校バスケット部は三回戦まで進み1月の全国高校バスケットボール大会高知県予選に出場、三位となった。

柔道

2月13日（日）柔道新人戦が致道館で行なわれ、本校柔道部は団体三位であった。個人では高二の岡田君が、今回重量級で優勝確実と見られていた中村の中山君を敗り優勝。同じく高二の西森君と浜口君が、二位と三位であった。

編集後記

テスト終了の鐘の音、諸行無常の響きあり。その直後の顔の色、賢者必良の理をあらわす。秀才も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。神童もついには落ちぬ。ひとえに風の前の塵に同じ。と、自分をなぐさめつつ、また新聞がでました。わが新聞部も、ニクソンショック以来部員が減少しております。気骨のある土佐校生諸君わが部のドアをたたくべし。恐れも、ためらいもいらず、ただひとえに明るい世界が待っている。

各種画材
額縁
水谷龍文堂　TEL ⑫ 0067
高知市帯屋町５４（大劇東）

古本誠実購入
井上書店
定休日　毎週月曜日
高知市帯屋町２の72
TEL ⑫ 3921

あらゆる万年筆
万年筆は白亞堂
帯屋町東宝会館西　TEL ⑫ 2473

メガネは
クロイワ（駐車場完備）
高知・本町グランド前
TEL ⑫ 3305

Young の広場
オーディオクラブ会員募集中

〈コンポーネント試聴室〉

〈コンサートホール〉
コンサートホール利用をご希望の方は、シキデンオーディオクラブ事務所 TEL 83－5101 迄
高知駅 東 600 m 銀色の建物
シキデンステレオセンター
高知市北本町３丁目（テレビ高知前）TEL 83－5101

期間 3／1（水）➡3／6（月）
JUNスプリングセール
MENS' SHOP
場所 JUN Shojikiya